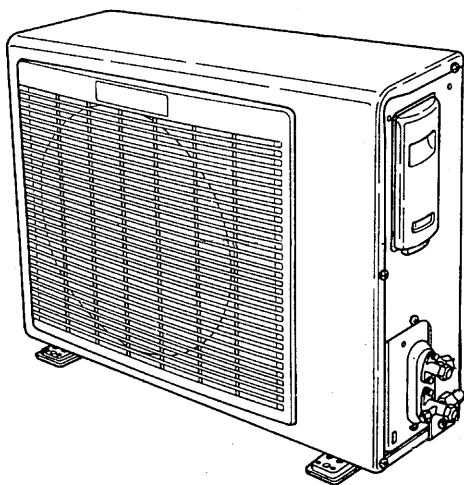
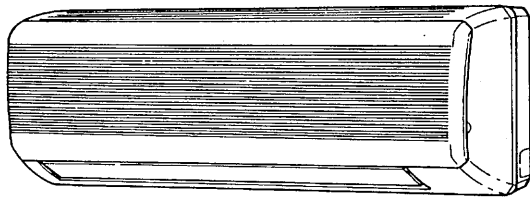


ルームエアコン  
SAP-227LVR  
SAP-C227LVR  
SAP-257LVR  
SAP-C257LVR  
SAP-287LVR  
SAP-C287LVR

1996・2

## インバーター 冷・暖房兼用



■ 梱包箱に表示している形名の( )内の記号が色記号です。

# 修理技術者の安全確保

## 修理技術者および修理後の製品の安全確保のための注意事項

### 安全上のご注意

- 修理作業の前に、この「安全上のご注意」をよく読んでください。
- ここに示した注意事項は、「△ 警告」、「△ 注意」に区分していますが、誤った作業をしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△ 警告」の欄に記載しています。しかし、「△ 注意」の欄に記載した事項でも、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 絵表示について

△記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意事項が描かれています。  
○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。  
●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

- 修理作業後は、試運転を行い、異常が無いが確認するとともに、お客様に使用上の注意事項を説明してください。

### 1. 修理時の注意事項



#### 分解修理を行うとき

分解修理を行うときは、必ずコンテナからプラグを抜いてください。感電の原因になります。電源を必要とする修理や回路の点検等を行う場合は、充電部に接触しないように十分注意してください。



#### 冷媒ガスが噴出した場合

作業中に冷媒ガスが噴出した場合は、冷媒ガスに触れないでください。凍傷の原因になります。



禁止

#### 圧縮機の溶接部をはずすとき

圧縮機の吸入・吐出パイプの溶接部をはずすときは、風通しのよい所で冷媒ガスを十分抜いてから行ってください。残留ガスがあると冷媒や冷凍機油が噴出し、ケガの原因になります。

#### 冷媒ガスが漏れた場合

作業中に冷媒ガスが漏れた場合は、換気をしてください。冷媒ガスが火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。



#### 高電圧注意



室外ユニット電装部分は、昇圧コンデンサを十分放電させてから修理作業を行ってください。感電の原因になります。

#### 電源プラグで停止をしない

電源プラグの抜き差しによりエアコンの運転や停止をしないでください。感電や火災の原因になります。



禁止



#### 濡れた手でさわらない

濡れた手で電装部分の修理作業を行わないでください。感電の原因になることがあります。



禁止

#### エアコンを水洗いしない

エアコンを水洗いしないです。感電の原因になることがあります。



禁止

#### アースをする

湿気、水気の多いところでの修理作業は、必ずアースを行ってください。感電の原因になることがあります。



#### 掃除のときはプラグを抜く

掃除をするときは必ずスライツを「停止」にし、プラグも抜いてください。内部でファンが高速回転しており、そので、ケガの原因になることがあります。



#### 傾けない

取りはずすときは、傾けないように注意してください。内部に溜まっている水が滴下して家具等を濡らす原因になることがあります。



禁止

#### 高温になっていないか確認

冷凍サイクル部分が高温になっていないか確認してから修理作業を行ってください。ヤケドの原因になることがあります。

#### 溶接は換気の良いところで

溶接機は、換気の良いところで使用してください。密閉した部屋で使用すると、酸素不足になることがあります。



### 2. 修理後の製品に係わる注意事項



#### 指定の部品、適切な工具で

修理は必ず該当機種のサービスマニュアルに記載している部品を使用し、適切な工具で行ってください。なお、製品の改造は絶対に行わないでください。感電、火災の原因になります。

#### 重量に耐えるところへ

移設する場合は、重量に耐えるところに確実に行ってください。強度不足や取り付けが不完全な場合は、ユニットの落下によるケガの原因になります。

#### 標準据付枠を使用する（一体形）

据え付けは、必ず付属の「標準据付枠」を使って正しく据え付けてください。据付枠や、据え付け方法に不備があると、ユニット落下によるケガの原因になります。

### 確実に固定（一体形）

窓枠に取り付けられた据付枠に、ユニットを取り付け確実に固定してください。ユニットの固定が不完全な場合は、ユニット落下によるケガの原因になります。

### 専用回路を使用する

電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および設置工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。  
電気回路の容量不足や施工不備があると、感電、火災の原因になります。

### 所定のケーブルで固定

室内外ユニット間の配線は、所定のケーブルを使用し確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように、確実に固定してください。  
接続固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。

### カバーを確実に取り付ける

室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取り付けてください。  
カバーの取り付けが不完全な場合は、端子接続部の感電、発熱、火災の原因になります。

### 電源コードは加工しない

電源コードは、破損したり、加工しないでください。感電、火災の原因になります。  
電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、破損の原因になります。

### 指定冷媒以外を混入させない

冷凍サイクル内に指定冷媒（R22）以外の空気等を混入させないでください。空気等が混入すると、冷凍サイクル内が異常高圧になり、破損、ケガ等の原因になります。

### 漏れ箇所を確実に修理する

冷媒ガスが漏れている場合には、単に追加チャージするだけでなく、漏れ箇所を発見し、確実に修理してください。その後で冷媒チャージを行い、漏れが無いことを確認してください。もし、漏れ箇所が発見できず修理を中断する場合は、ボンブダウンをしてサービスマニュアルを締めてください。冷媒ガスそのものは無害ですが、フロンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。

### 電池を管理する

リモコンに使用している電池を取りはずした場合は、幼児等が電池を誤って飲み込まないように管理してください。  
万一飲み込んだ場合には、直ちに医師にご相談ください。

## 注意

### 漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要で、漏電の原因になることがあります。ないと、感電の原因になります。

### 可燃性ガスに注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置はしないでください。  
万一ガスが漏れて、ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。

### 据付枠のパッキングは確実に

（一体形）据付枠のパッキングやシーリングは確実に行ってください。不確実な場合は、室内に浸水し家財等を濡らす原因になることがあります。

## 3. 修理後の点検事項

## 警告

### 電源プラグは確実に

電源プラグは、ホコリの付着やがたつきがないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

### 劣化した電源コードは交換する

キズ、劣化のある電源コードやリード線は、必ず交換してください。感電、発熱、火災の原因になります。

### タコ足配線をしな

電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線をしてしないでください。感電、発熱、火災の原因になります。

## 注意

### 配線、接続を正常に

部品の取り付け位置や配線の状態、ハンダ付けや圧着端子等の接続状態が正常か確認してください。不確実な場合は、発熱、火災の原因になります。

### 弱くなった据付台は交換する

据付台、取り枠が腐食等で弱くなっている場合は、交換してください。ユニット落下によるケガの原因になることがあります。

### アースを点検する

アースの状態を点検し、不完全なものは手直ししてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

### 修理後、絶縁抵抗を測る

修理後、必ず絶縁抵抗を測り、1MΩ以上あることを確認してください。絶縁不良があると、感電の原因になることがあります。

### 修理後、排水確認をする

修理後、必ず室内ユニットの排水確認をしてください。不確実な場合は、屋内に浸水し、家財等を濡らす原因になることがあります。

# 仕様

## 1. 製品仕様

### 1-1. SAP-227LVR+ C227LVR

機 能		冷房・ヒートポンプ暖房兼用(分離形)		タ イ プ		インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)	
形 名	室内ユニット			室外ユニット			
	SAP-227LVR(W) <small>ホワイト</small>			SAP-C227LVR			
製品コード	1-852-049-93(W)			1-852-050-65			
電 源	単相100V						
電源コード	付(2.1m) 125V 15A			—			
電 熱 装 置	—			—			
冷 房 性 能	能力	2.2(0.8~3.0)kW					
	運転単体電流	0.48A			8.30A		
	消費単体電力	38W			752W		
	力率	90%					
	成績係数	2.78					
	風量	強:450m <sup>3</sup> /h			—		
騒音	定格	強:37.0 中:33.0 弱:28.0 dB			44.0 dB		
	おやすみ	強:33.0 中:28.0 弱:27.0 dB			—		
除湿量	1.20ℓ/h						
暖 房 性 能	能力	3.2(0.7~3.8)kW					
	能力低	2.8kW					
	運転単体電流	0.57A			10.70A		
	消費単体電力	47W			983W		
	力率	91%					
	成績係数	3.11					
風量	強	540m <sup>3</sup> /h			—		
	騒音	強:39.0 中:35.0 弱:29.0 dB			45.0 dB		
騒音	おやすみ	強:35.0 中:29.0 弱:28.0 dB			—		
	除 湿 量	1.20ℓ/h					
冷媒制御方式	—			キャピラリチューブ			
熱交換器	プレートフィン			プレートフィン			
送 風 機	ファン	クロスフロー(φ95)			プロペラ(φ370)		
	ファンモーター	単相 100V:14W			単相 100V:17W		
送風切換	強・中・弱・自動			1速			
過負荷保護装置	—			・CT(電流ピークカット) ・過熱防止サーモ			
外径寸法	高さ	270mm			530mm		
	幅	805mm			680mm		
	奥行	174mm(据付後:177mm)			225mm		
製品質量	8.0kg			29.0kg			
ドレン口	外径φ18(塩ビ管)			外径φ18(塩ビ管)			
電源方式	一電源(室内)						
始動電流	11.30A						
操作回路電圧	AC 100V						
ブレーカ容量	15A						
停止時消費電力	2.8W						
ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯						
パワーセレクト	—						
フラップ上下	DC1モータ:1枚						
フラップ左右	手動						
センサー	温度						
タイマー	入・切タイマー(12H)						
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン						
空気清浄	別売						
コ ン プ	種 類	80656780					
	出 力	シングルロータリー					
	オイル封入量	600W					
	冷媒種類・封入量	350cc					
面 積	冷 房	鉄筋南向洋室		15m <sup>2</sup> (9畳)		—	
	木造南向和室	10m <sup>2</sup> (6畳)		—		—	
	暖 房	鉄筋南向洋室		15m <sup>2</sup> (9畳)		—	
	木造南向和室	12m <sup>2</sup> (7畳)		—		—	
配 管 寸 法	細 管	側		φ6.35(1/4")		—	
	太 管	側		φ9.52(3/8")		—	
	許 容 高 低 差	最大長		7m		—	
許 容 高 低 差	最低差		7m		—		
商 品 特 徴	快 適 機 能	・インバータ ・ファジー ・自動運転 ・おやすみ運転 ・防カビフィルター					
	便 利 機 能	・1Hタイマー ・併用節電 ・丸洗いパネル ・お好み温度メモリー ・自己診断機能					
選 機	・マルチオートフラップ						
シ ス テ ム	・JEMA標準HA端子-A						
本 体 付 属 品							
室 内 側	・ワイヤレスリモコン(1) RCS-LVR7A						
	・乾電池(単4形)(2)						
	・リモコン取付用ネジ(2)						
室 外 側	・アース棒(1)						
	・ドレン用エルボ(1)						
	・キャップ(2)						
取 付 可 能 機 器							
室 内 側	・リモコン:SHA-TC4B						
	・アダプタ:SHA-TL02A						
	・空清フィルターSTK-VRF4						
	・空清フィルターSTK-F4						
	・縦機(洋室):STK-TA1						
	・縦機(和室):STK-TA2						
・埋込ホース:STK-DH140							
室 外 側	・架台:STK-CS2032						
	・日除け:STK-YS2032						
	・天吊架台:STK-T2040						
	・壁面架台:STK-K2040						
	・2段架台:STK-2C2050 ・高置架台:STK-TC2050						
備 考							

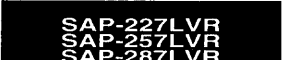
# 1-2. SAP-257LVR+ C257LVR

機能		冷房・ヒートポンプ暖房兼用(分離形)		タイプ		インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)		
形名	室内ユニット			室外ユニット			商品特徴	
	SAP-257LVR(W) <sup>ホワイト</sup>			SAP-C257LVR				
製品コード	1-852-049-83(W)			1-852-050-55			快適機能 ・インバータ ・ファジー ・自動運転 ・おやすみ運転 ・防カビフィルター  便利機能 ・1Hタイマー ・併用節電 ・丸洗いパネル ・好み温度メモリー ・自己診断機能  風機 ・マルチオートフラップ  システム ・JEMA標準HA端子-A	
電源	単相100V							
電源コード	付(2.1m) 125V 15A			—				
電熱装置	—			—				
冷房性能	能力	2.5(0.8~3.2)kW						
	運転電流	単体	0.48A	総合	11.40(最大:14.70)A			10.90A
	消費電力	単体	38W	総合	1,030(290~1,320)W			992W
	力率	90%						
	成績係数	2.43						
除湿性能	風量	強:510m³/h			—			
	騒音	定格	強:38.0 中:34.0 弱:29.0 dB	—			44.0 dB	
	おやすみ	強:34.0 中:29.0 弱:28.0 dB	—					
	除湿量	1.40ℓ/h						
暖房性能	能力	3.4(0.7~4.0)kW						
	低溫	2.9kW						
	運転電流	単体	0.57A	総合	12.80(最大:14.20)A		12.20A	
	消費電力	単体	47W	総合	1,180(280~1,310)W		1,133W	
	力率	92%						
冷媒制御方式	成績係数	2.88						
	風量	強:570m³/h			—			
	騒音	定格	強:40.0 中:36.0 弱:30.0 dB	—			45.0 dB	
	おやすみ	強:36.0 中:30.0 弱:29.0 dB	—					
熱交換器	プレートフィン			プレートフィン				
送風機	ファン			ファン				
送風機	ファン	クロスフロー(φ95)			プロペラ(φ370)			
	ファンモーター	単相 100V:14W			単相 100V:17W			
送風切換	強・中・弱・自動			1速				
過負荷保護装置	—			・CT(電流ピークカット) ・過熱防止サーミスタ				
外径寸法	高さ	270mm			530mm			
	幅	805mm			680mm			
奥行	174mm(据付後:177mm)			225mm				
製品質量	8.0kg			29.0kg				
ドレン口	外径φ18(塩ビ管)			外径φ18(塩ビ管)				
電源方式	—電源(室内)							
始動電流	12.80A							
操作回路電圧	AC 100V							
ブレーカ容量	15A							
停止時消費電力	2.8W							
ユニット間配線	VVF(φ1.6) 3芯							
パワーセレクト	—							
フラップ上下	DC1モータ:1枚							
ブレード左右	手動							
センサー	温度							
タイマー	入・切タイマー(12H)							
運転スイッチ	ワイヤレスリモコン							
空気清浄	別売							
コンプレッサー	コンプレッサーコード	80656780						
	種類	シングルロータリー						
冷媒種類・封入量	出力	650W						
	オイル封入量	350cc						
面積	冷房	鉄筋南向洋室	17m²(10畳)				室内側 ・リモコン:SHA-TC4B ・アダプタ:SHA-TL02A ・空清フィルターSTK-VRF4 ・空清フィルター-STK-F4 ・縦棧(洋室):STK-TA1 ・縦棧(和室):STK-TA2 ・埋込ホース:STK-DH140	
	暖房	木造南向和室	11m²(7畳)					
	冷房	鉄筋南向洋室	15m²(9畳)					
	暖房	木造南向和室	12m²(7畳)					
配管寸法	細管側	φ6.35(1/4")					室外側 ・架台:STK-CS2032 ・日除け:STK-YS2032 ・天吊架台:STK-T2040 ・壁面架台:STK-K2040 ・2段架台:STK-2C2050 ・高置架台:STK-TC2050	
	太管側	φ9.52(3/8")						
許容高さ	最大	7m						
	高低差	7m						
備考								

# 1-3. SAP-287LVR+ C287LVR

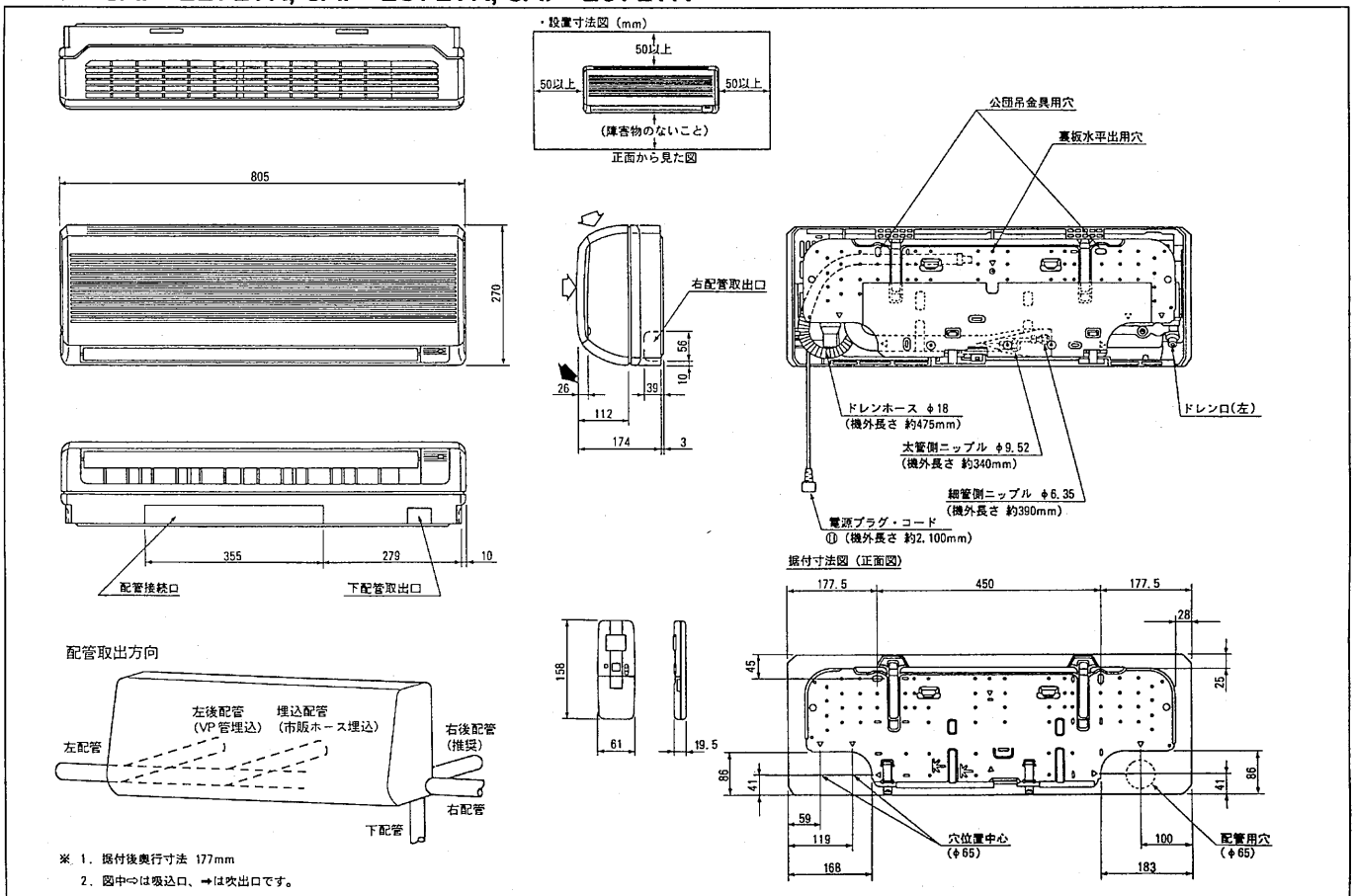
機 能 冷房・ヒートポンプ暖房兼用(分離形)      タ イ プ インバータ(冷暖・ドライ)(壁掛)

形 名		室内ユニット	室外ユニット	商 品 特 徴		
		SAP-287LVR(W) <small>ホワイト</small>	SAP-C287LVR	快 適 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インバータ</li> <li>・ファジー</li> <li>・自動運転</li> <li>・おやすみ運転</li> <li>・防カビフィルター</li> </ul>	
製 品 コ ー ド		1-852-049-76(W)	1-852-050-48			
—		—	—			
電 源		単相100V		便 利 機 能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1Hタイマー</li> <li>・併用節電</li> <li>・丸洗いパネル</li> <li>・お好み温度メモリー</li> <li>・自己診断機能</li> </ul>	
電 源 コ ー ド		付(2.1m) 125V 15A				
電 熱 装 置		—		返 機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルチオートフラップ</li> </ul>	
能 力		2.8(0.8~3.4)kW				
冷 房 性 能	運 転 電 流	単 体 0.48A	10.90A	シ ェ ム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JEMA標準HA端子-A</li> </ul>	
	消 費 電 力	単 体 38W	992W			
	力 率	91%				
	成 績 係 数	2.69				
暖 房 性 能	風 量	強:510m <sup>3</sup> /h		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイヤレスリモコン(1)</li> <li>・RCS-LVR7A</li> <li>・乾電池(単4形)(2)</li> <li>・リモコン取付用ネジ(2)</li> </ul>		
	騒 音	強:38.0 中:35.0 弱:30.0 dB				
	騒 音	強:35.0 中:30.0 弱:29.0 dB				
	除 湿 量	1.40kg/h				
暖 房 性 能	能 力	4.0(0.7~4.6)kW		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アース棒(1)</li> <li>・ドレン用エルボ(1)</li> <li>・キャップ(2)</li> </ul>		
	運 転 電 流	単 体 0.57A	13.80A			
	消 費 電 力	単 体 47W	1,293W			
	力 率	93%				
冷 媒 制 御 方 式	成 績 係 数	2.99		<ul style="list-style-type: none"> <li>・CT(電流ピークカット)</li> <li>・過熱防止サーモ</li> </ul>		
	風 量	強:600m <sup>3</sup> /h				
	騒 音	強:41.0 中:36.0 弱:30.0 dB				
	騒 音	強:36.0 中:30.0 弱:29.0 dB				
熱 交 換 器	プレートフィン		キャピラリチューブ	取 付 可 能 機 器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレコ:SHA-TC4B</li> <li>・アダプタ:SHA-TL02A</li> <li>・空清フィルセットSTK-VRF4</li> <li>・空清フィルターSTK-F4</li> <li>・縦棧(洋室):STK-TA1</li> <li>・縦棧(和室):STK-TA2</li> <li>・埋込ホース:STK-DH140</li> </ul>	
送 風 機	クロスフロー(φ95)		プレートフィン			
送 風 機	単相 100V:14W		プロペラ(φ370)			
送 風 機	強・中・弱・自動		単相 100V:17W			
過 負 荷 保 護 装 置				<ul style="list-style-type: none"> <li>・架台:STK-CS2032</li> <li>・日除け:STK-YS2032</li> <li>・天吊架台:STK-T2040</li> <li>・壁面架台:STK-K2040</li> <li>・2段架台:STK-2C2050</li> <li>・高置架台:STK-TC2050</li> </ul>		
外 径 寸 法	高 さ	270mm	530mm			
	幅	805mm	680mm			
	奥 行	174mm(据付後:177mm)	225mm			
製 品 質 量	8.0kg		31.0kg			
ド レ ン 口	外径φ18(塩ビ管)		外径φ18(塩ビ管)			
電 源 方 式	一電源(室内)		コン プ コー ド	80656780		
始 動 電 流	14.40A		種 類	シングルロータリー		
操 作 回 路 電 圧	AC 100V		出 力	700W		
ブ レ ー カ 容 量	15A		オ イ ル 封 入 量	350cc		
停 止 時 消 費 電 力	2.8W		冷 媒 種 類 ・ 封 入 量	(R-22) 760+40g		
ユ ニ ッ ト 間 配 線	VVf(φ1.6) 3芯		面 積	冷 房	鉄筋南向洋室	19m <sup>2</sup> (12畳)
パ ワ ー セ レ ク ト	—			木造南向和室	13m <sup>2</sup> (8畳)	
フ ラ ッ プ 上 下	DC1モータ:1枚			暖 房	鉄筋南向洋室	18m <sup>2</sup> (11畳)
ブ レ ー ド 左 右	手動			木造南向和室	15m <sup>2</sup> (9畳)	
セ ン サ ー	温度		配 管 細 径	側	φ6.35(1/4")	
タ イ マ ー	入・切タイマー(12H)		配 管 太 径	側	φ9.52(3/8")	
運 転 ス イ ッ チ	ワイヤレスリモコン		許 容 最 大 長		7m	
空 気 清 浄	別売		許 容 高 低 差		7m	
備 考						

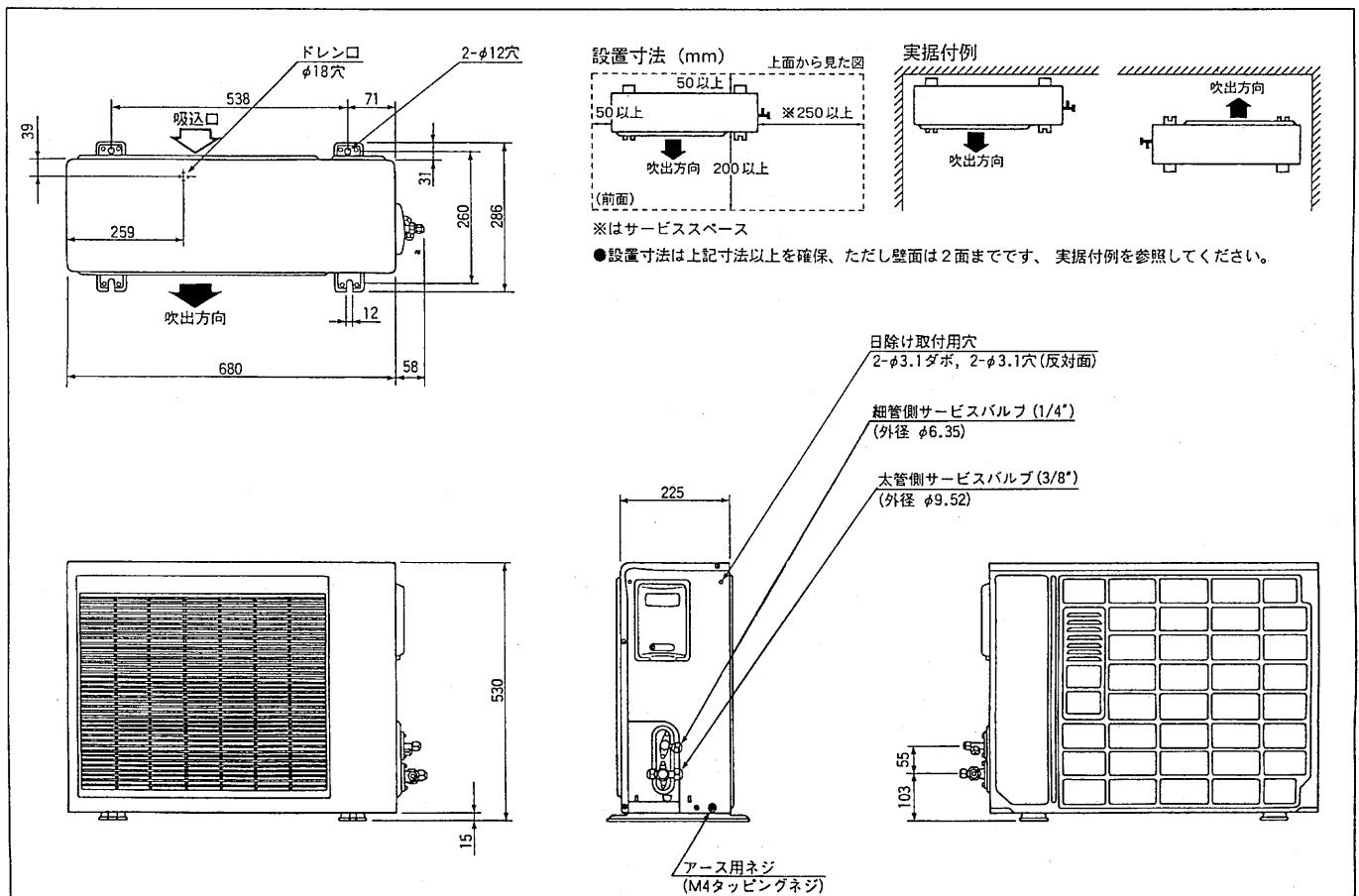


## 2. 外形寸法図

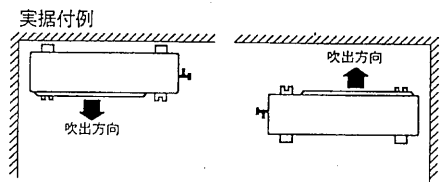
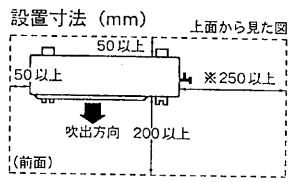
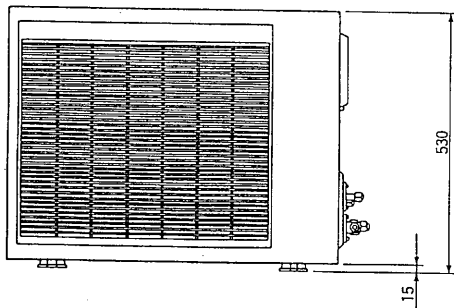
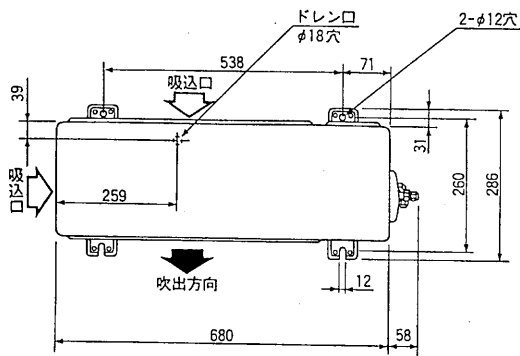
### 2-1. SAP-227LVR, SAP-257LVR, SAP-287LVR



### 2-2. SAP-C227LVR, SAP-C257LVR

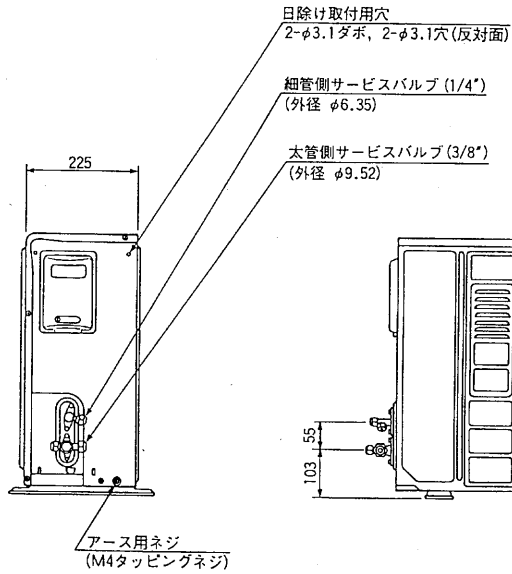


## 2-3. SAP-C287LVR



※はサービススペース

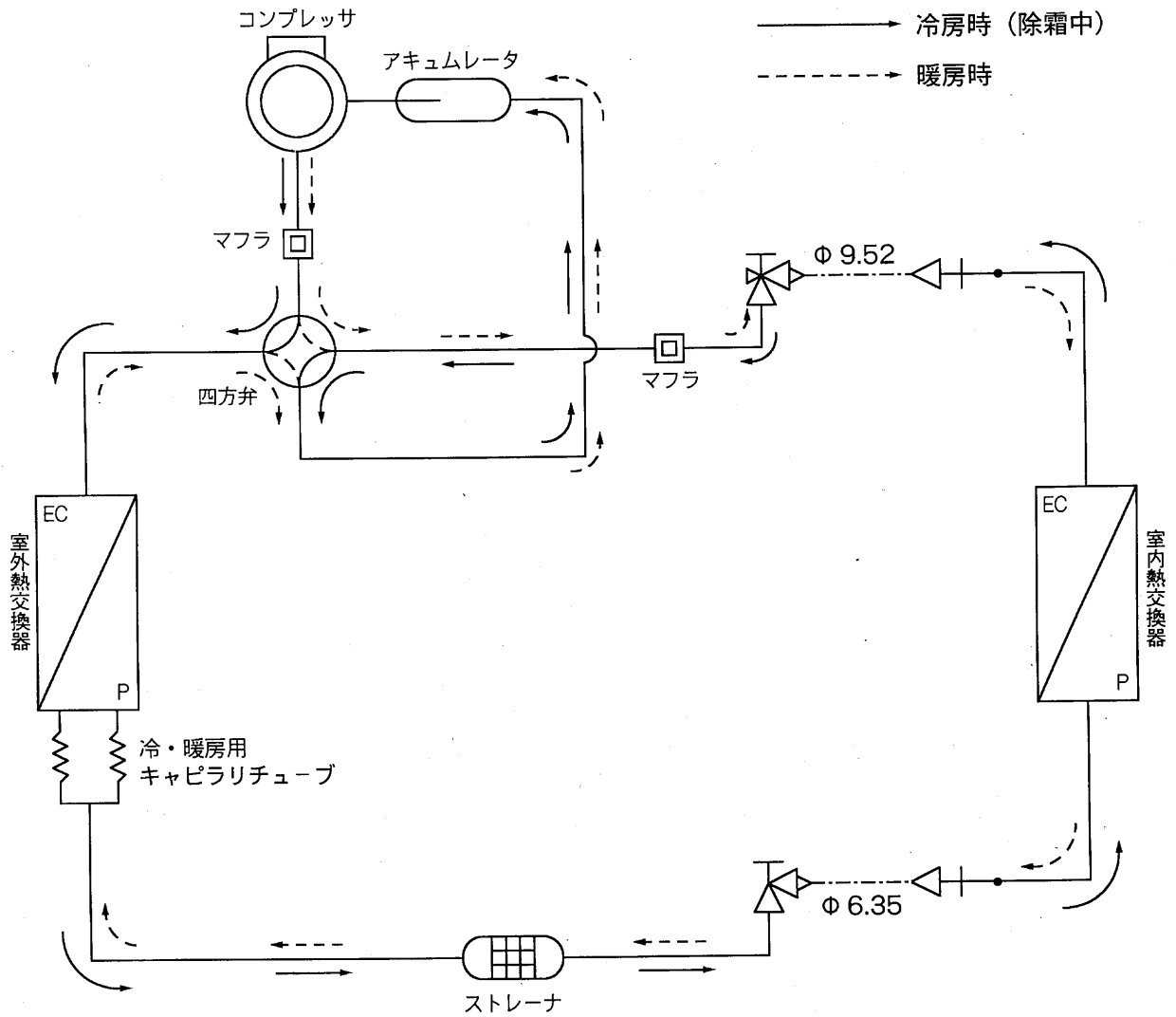
●設置寸法は上記寸法以上を確保、ただし壁面は2面までです、実据付例を参照してください。



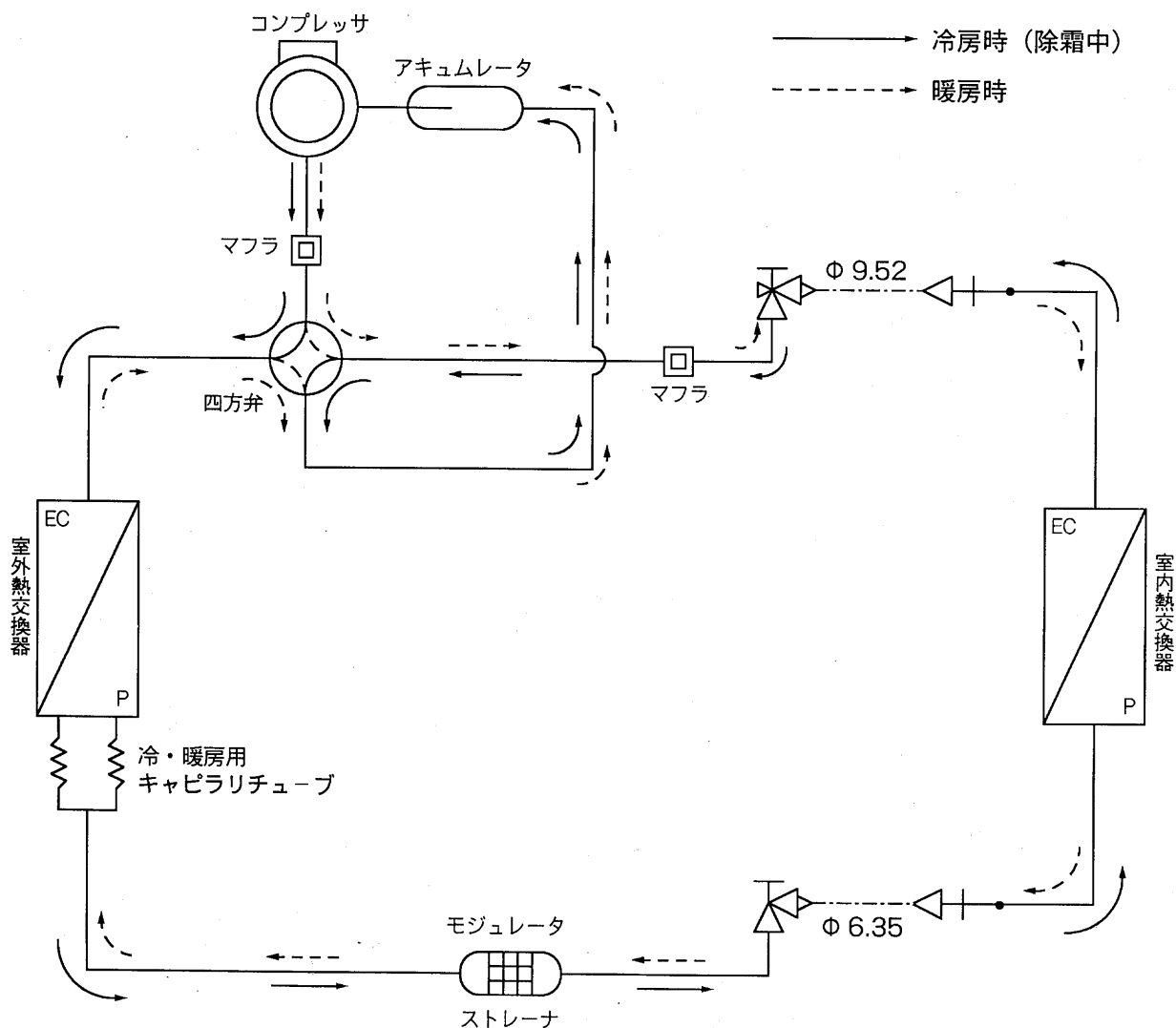


### 3. 冷媒配管系統図

3-1. SAP-227LVR+ C227LVR  
SAP-257LVR+ C257LVR



### 3-2. SAP-287LVR+ C287LVR



### 4. 配線太さ及び器具容量一覧表

SAP-227LVR+ C227LVR, SAP-257LVR+ C257LVR, SAP-287LVR+ C287LVR

スイッチ器具容量 (A)	30	電線 径 長	1.6 mm	亘長 7 m以下
ヒューズ 容量 (A)	15		2.0 mm	亘長 11 m以下
コンセント 容量 (A)	15		2.6 mm	亘長 19 m以下
アース線太さ	1.6 mm	ユニット間配線太さ	1.6 mm 3芯	

# 安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。

よくお読みください。必ずお守りください。  
お読みになった後は据付工事説明書とともに、いつでも見られるところに必ず保管してください。



うっかりしないように  
手もとに保管しておかなくちゃ!

## 警告

誤った取り扱いをしたときに、  
死傷や重傷等の重大な結果に  
結びつく可能性が大きいもの。

## 注意

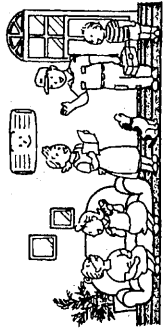
誤った取り扱いをしたときに、  
状況によっては重大な結果に  
結びつく可能性があるもの。

## 据え付け上の注意事項

### 警告

ご自分で据え付けはしない

不備があるが故障、水濡れや感電、火災の原因になります。  
お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。

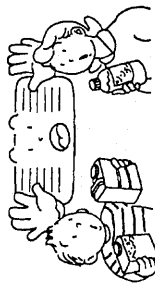


### 注意

可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない



万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、  
爆発・火災の原因になります。



アース工事をする

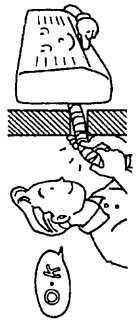


アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などの  
アース線等に接続しないでください。  
アース工事が不完全な場合は、感電の原因にな  
ることがあります。



ドレンホースは、  
確実に排水するように配管する

排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬら  
す原因になることがあります。



●本文中に使われる記号の意味は、つぎのとおりです。



絶対に行わないでください。必ず指示に従い行ってください。



必ず指示に従い行ってください。必ずアース工事を行ってください。



必ずアース工事を行ってください。



電源プラグを必ず  
コンセントから抜いてください。

# 取扱説明書

(取扱説明書抜粋)

## 使用上の注意事項

### 警告

長時間冷風をからだに直接当てたり、  
冷やしすぎない

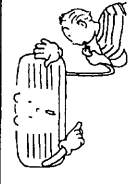


体調悪化・健康障害の原因になります。

電源コードは、途中での接続・  
延長コードの使用・タコ足配線をしてない



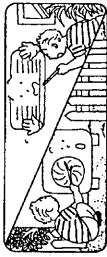
電源プラグは、必ず  
エアコン専用の電源  
コンセントに直接差  
し込んでください。  
感電・火災の原因に  
なります。



吹出口・吸込口に指や棒を入れない



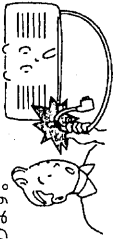
ユニット内部でファンが高速回転しているた  
め、ケガの原因になります。また、室外ユ  
ニットのフィンで手を切る可能性があります。  
とくに小さなお子様にはご注意ください。



電源コードを破損したり加工したりしない



電源コードに重いものを載せたり、加熱した  
り、引っ張ったりすると破損して、感電や火  
災の原因になります。



吹出口の1m以内に  
スプレー缶などを置かない



室内ユニット・室外ユニットからの漏風によ  
りスプレー缶などの圧力が上がり、爆発する  
おそれがあります。絶対にやめてください。



電源プラグの差し込みは確実に



電源プラグはホコリが付着していないか確認  
し、かたつきのないように刃の根元まで確実に  
差し込んでください。  
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は  
感電・火災の原因になります。



# 安全上のご注意

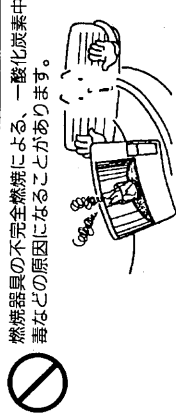
- 警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
- 注意** 誤った取り扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

## 使用上の注意事項

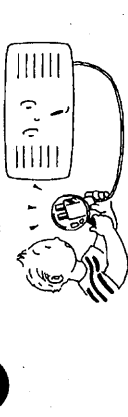
### 注意

- ほかの目的に使用しない**  
このルーームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など、特殊用途には使用しないでください。品質低下などの原因になります。
- 動植物には直接風を当てない**  
動植物に影響をおよぼすことがあります。
- 電源コードを引っ張ってプラグを抜かない**  
電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱・発火の原因になります。
- ユニットに花びん、植木鉢などを載せない**  
ユニットの上に水の入った容器を載せたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。
- こまめに換気をする**  
燃焼器具と一緒に運転をするときは、よくご注意ください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
- ぬれた手でスイッチを操作しない**  
故障や感電の原因になります。
- エアコンは直接水洗いをしない**  
故障・感電・火災の原因になります。
- ユニットに乗らない・ものを載せない**  
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。
- 指定以外の電源を使わない**  
故障・火災などの原因になります。
- エアコンを掃除するときは運転を停止する**  
運転の停止を確認したあと、必ず電源プラグを抜いてください。このときファン停止を確認してください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

**エアコンの風が直接当たると燃焼器具を使わない**



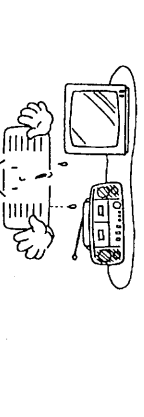
**長期使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く**



**長期使用で据付台がいたんでいないか注意**



**室内ユニットの下にほかの家電製品などを置かない**



- 絶対に行わないでください。** 必ず指示に従い、行ってください。
- 本文中に使われる記号の意味は、つぎのとおりです。**

## 移設・修理時の注意事項

### 警告

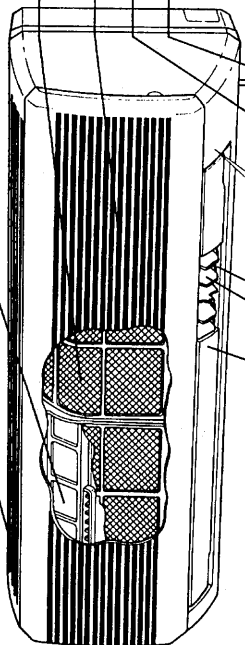
- 異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜く**  
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。
- 自分で移動・再設置はしない**  
不備があると故障・水濡れ・感電や火災などの原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。
- 修理は自分でしない**  
修理に不備があると、感電や火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。



# 各部のなまえ

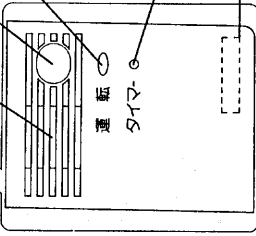
正しくお使いいただくために、各部のなまえと位置を確認してください。

## 室内ユニット



- 吸込口(前面・上面)
- 空気清浄フィルター(別売品)  
(物回用): STK-VVF4  
(交換用): STK-F4 (2回分)  
空気中のチリやホコリを取り除き、またはこの煙やおいを軽減します。
- エアフィルター  
【番号】25~26ページ
- 吸込グリル
- 室温センサー(内部)
- 電源プラグ  
プラグ形状①

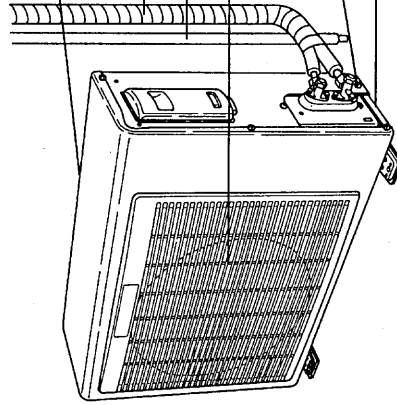
- フラップ(上下風向調節板)  
【番号】17~18ページ
- 左右風向調節羽根  
【番号】17~18ページ
- 吹出口
- 受信部  
リモコンからの信号をキャッチすると「ピッ」または「ビビッ」と音がします。



- 運転ランプ  
暖房運転→赤色点灯  
(給取中および冷房防止時は5秒に1回点滅)  
ドライ運転→橙色点灯  
冷房運転→緑色点灯  
送風運転→緑色点灯
- タイマーランプ  
入、切タイマー予約中に点灯します。  
【番号】19~20ページ

## 本体表示部

## 室外ユニット

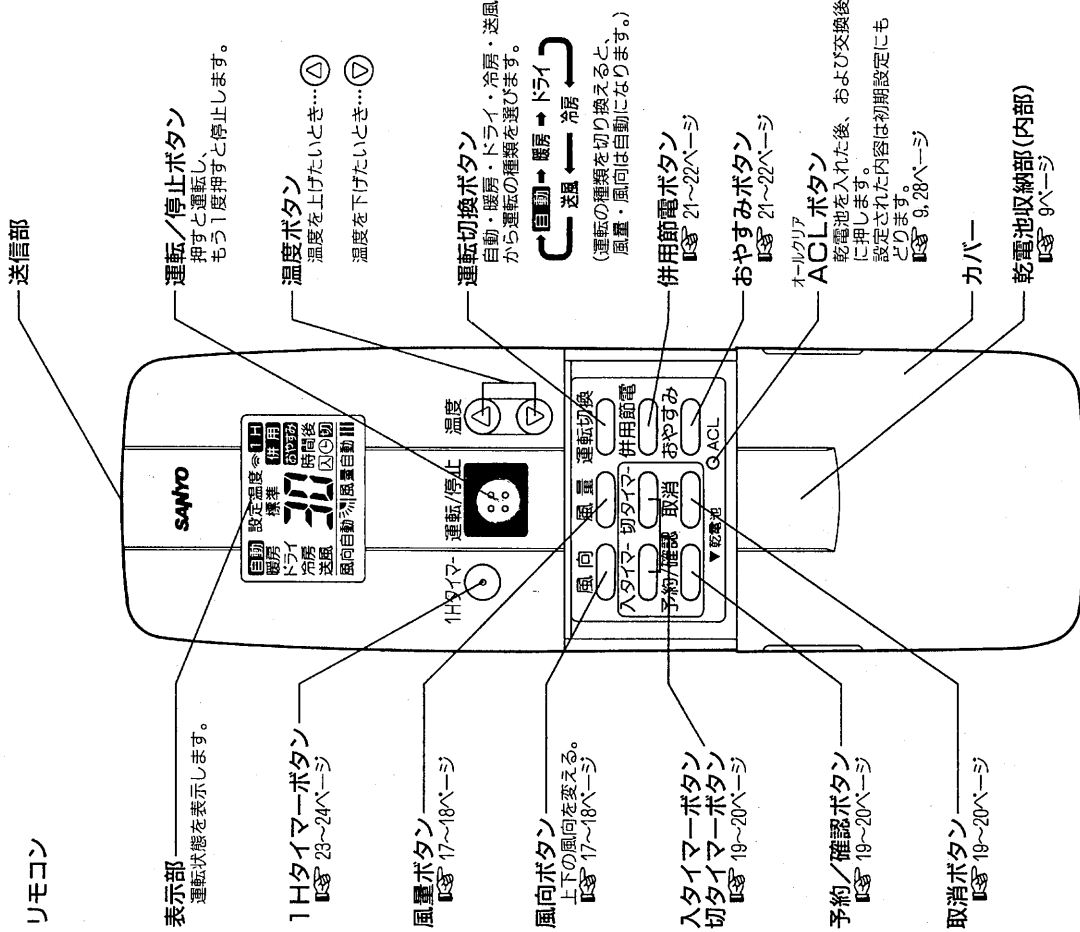


- 吸込口  
SAP-22ZLVR (裏面)  
SAP-25ZLVR (裏面)  
SAP-28ZLVR (裏面・左側面)
- 配管と電線
- 排水ホース
- 吹出口
- アース用ネジ
- 排水口(底面)

説明のため表示画面すべてを表示してあります。下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。

次ページ以降の操作手順では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。  
⑧ 運転/停止ボタン → 運転/停止

## リモコン



### 送信部

運転/停止ボタン  
押すと運転し、もう一度押すと停止します。

温度ボタン  
温度を上げたとき...  
温度を下げたとき...

運転切換ボタン  
自動・暖房・ドライ・冷房・送風から運転の種類を選びます。

併用節電ボタン  
【番号】21~22ページ

おやすみボタン  
【番号】21~22ページ

ACLボタン  
オールクリア  
乾電池を入れた後、および交換後に押し、設定された内容は初期設定にもなります。

カバー

乾電池収納部(内部)  
【番号】9ページ

1Hタイマーボタン  
【番号】23~24ページ

風量ボタン  
【番号】17~18ページ

風向ボタン  
上下の風向を変える。  
【番号】17~18ページ

入タイマーボタン  
【番号】19~20ページ

予約/確認ボタン  
【番号】19~20ページ

取消ボタン  
【番号】19~20ページ

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

表示部  
運転状態を表示します。

リモコンがない! 乾電池が切れた! 緊急運転 24ページ

カバーをスライド



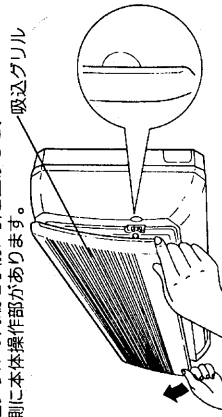
# 運転前の準備

お使いになるときに、つぎの準備を行ってください。

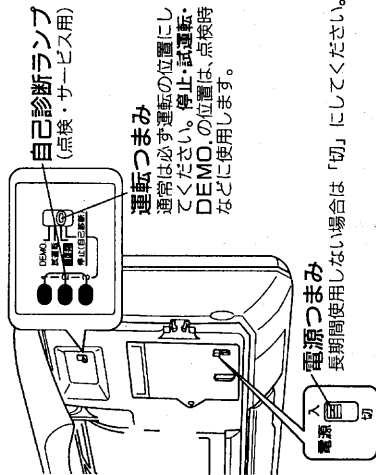
## 運転前の準備

### 1 吸込グリルを開ける

吸込グリルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。



### 2 電源つまみを「入」の位置にし、運転つまみを「運転」の位置に合わせる



**自己診断ランプ**  
(点検・サービス用)

#### 運転つまみ

運転は必ず運転の位置にし、通常は必ず運転の位置にしてください。停止・試運転・DEMOの位置は、点検時などに使用します。

#### 電源つまみ

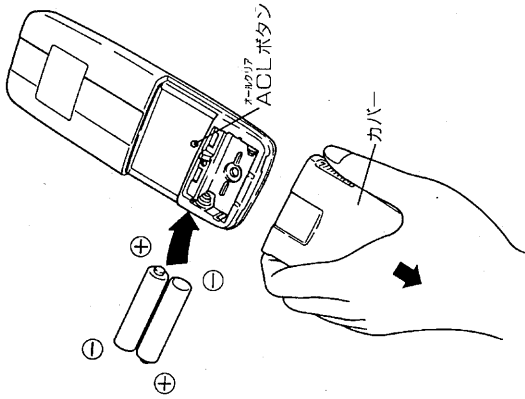
電源つまみ  
長期間使用しない場合は「切」にしてください。

### 3 電源プラグをコンセントに差し込む



コンセントの極性を合わせる必要があります。コンセントの極性の確認は、据付工事説明書をごらんください。

## 乾電池の入れかた



### 1 カバーの両側を押ししながら下にずらしてははずす

### 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる

⊕⊖を正しく！マンガン乾電池は使用しないでください。誤動作する場合があります。

### 3 ACLを先の細いもので必ず押してからカバーを取り付ける

乾電池の交換後も必ずACLボタンを押してください。

## 乾電池について

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- リモコンの表示部がうすくなったときや受信部に近づかないと受信できない場合は、2本とも交換してください。(アルカリ乾電池の交換は6カ月がめやすです。)
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。

## ご注意

- 電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコンは信号が届く位置に置いてください。位置が正しくないと、タイマー運転・室温制御が正しくはたしません。
- このエアコンを同じ部屋に2台設置すると個別運転できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。

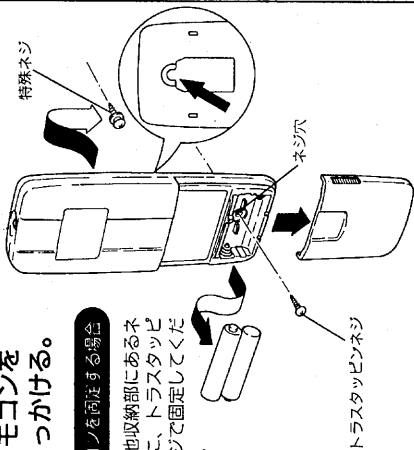
## 壁などに取り付けてご使用の場合

取り付ける位置で「運転/停止」を押し、本体からの受信音を確認してください。

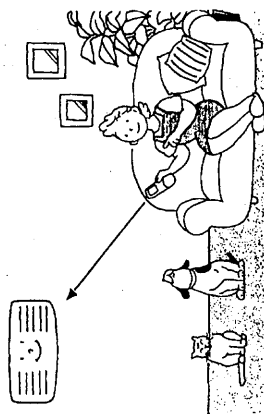
### 1 特殊ネジを壁に止める。

### 2 リモコンを引っかける。

リモコンを固定する場合は、乾電池収納部にあるネジ穴に、トラススタップネジを固定してください。



## 手もとでご使用の場合



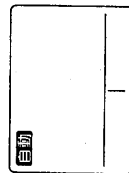
リモコンを操作するときは、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

# おまかせ運転 (自動運転)

エアコンがそのときのお部屋の状況に適した運転の種類(暖房・ドライ・冷房)を自動的に選びます。温度・風量・風向を自動調節して、経済的に運転します。

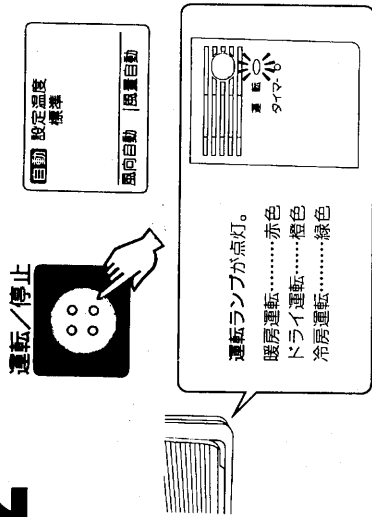


1 停止中に**運転切換**を押して自動を選ぶ



カバーをスライド▼

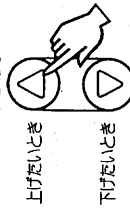
2 **運転/停止**を押す



設定温度を変えたいとき

**温度**を押す

温度



温度の変更は、1回押すごとに1°Cずつ変化し、標準温度から±4°Cの範囲で変更できます。(変更温度は、運転停止後も記憶されています。)

風量・風向を変えたいとき

風量・風向調節17~18ページ

停止したいとき

**運転/停止**をもう一度押す

おまかせ運転にすると...

- 室内ユニットの室温センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。(運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ運転になります。)
- 運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度(標準)	運転ランプ
27°C以上	冷房	27°C	緑
22~27°C未満	ドライ	運転開始時の室温(27°C~29°Cの間)	橙
22°C未満	暖房	24°C	赤

- 温度・風量・風向は自動的に設定されずか、風量および風向をおこのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。また暖房運転時には冷風防止機能がはたらきます。

17~18, 30ページ



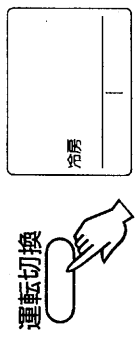
# おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

おこのみの運転内容に設定することができます。  
一度セットすればエアコンが運転内容を記憶し、  
あとは運転/停止を押すだけのカンタン操作です。



運転の種類を  
自分のこのみで  
選びたいわ

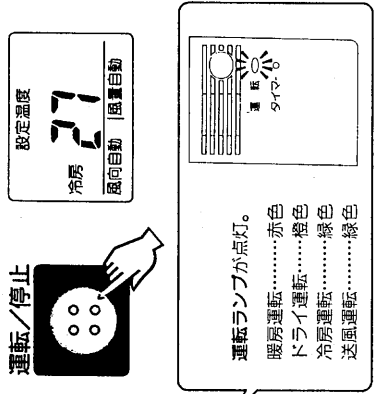
**1** 停止中に **運転切換** を押し  
暖房・ドライ・冷房・送風のいずれかを選ぶ



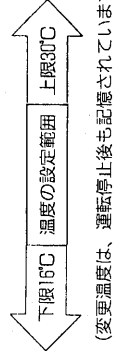
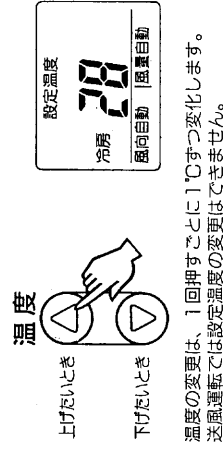
カバーをスライド

## 2

**運転/停止** を押す



**温度** を押す



**風量・風向を変えたいとき**  
風量 風量 風向調節17~18ページ

停止したいとき

**運転/停止** をもう一度押す

おこのみ運転にすると...

●暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらき、微風運転や風が出ない場合があります。  
【冷房】17~18, 30ページ

**ドライ運転について**

●室温が設定温度に近づくと室内ファンが不規則な運転になります。また、室外ユニットは能力をおさえた運転を継続し、さらに室温が低下すると運転・停止をくりかえします。  
●室温が約20°C未満で室外ユニットが停止した場合には、室内ファンも停止します。また室温が約15°C未満では室内ファン、室外ユニットとも停止します。  
●室外温度が低くなったときや狭い部屋などで使用すると、設定温度よりも室温が下がる場合があります。

**送風運転について**

●風量、風向が自動の場合には風量は「弱」、フラップ位置は「目」の位置になります。  
●風量、風向は **風量** **風向** を押し変更できます。  
●冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。  
●別売の空気清浄フィルターを取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙やにおいを軽減します。

**ヒートポンプ方式エアコン**

●外気の熱を室内にたくみ上げて暖房する方式です。  
●外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらきにより、圧縮機回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。それでも暖まり不足の場合は、他の暖房器具との併用をおすすめします。  
●お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。

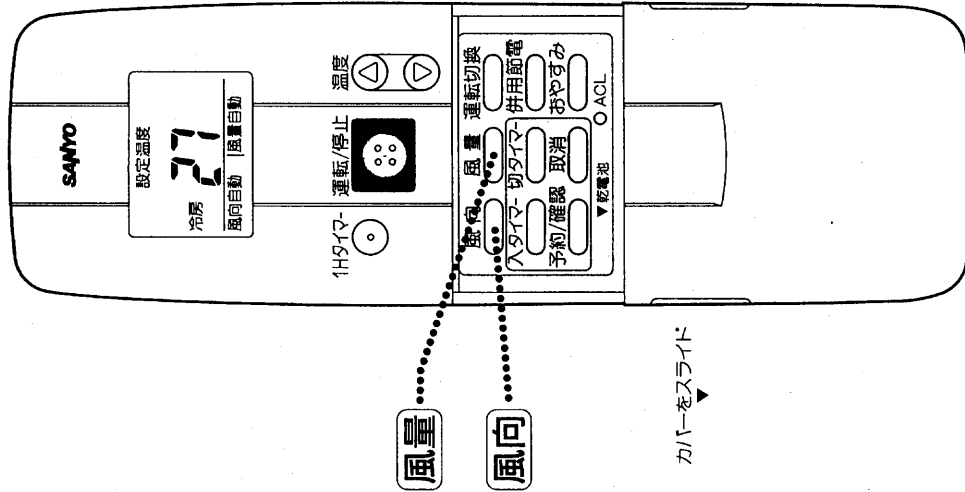
**ご注意**

●冷房・ドライ時にエアフィルターや別売の空気清浄フィルターの目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらき不足があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルターを交換してください。  
【冷房】25~28ページ



# 風量・風向調節

冷気・暖気のかたよりを調節できます。



## 風量を変えたいとき

運転中に **風量** を押す

風量

1 回押すごとに

自動 → 強 → 中 → 弱

自動は風量自動的に切り換わります。

## 上下の風向きを変えたいとき (フラップ)

運転中に **風向** を押す

風向

リモコン表示

自動 → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8

スイング時

本体のフラップ位置

初期設定 風向自動

スイング

冷房・ドライ運転時使用範囲

運転運転時使用範囲

## 左右の風向きを変えたいとき

左右の風向きを変えたいとき

左右風向調節羽根

吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。

## 風量・風向調節について

- 暖房運転開始時、吹出温度が高くなるまでフラップ位置は **6** になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなるまでリモコンの風向表示位置になります。
- フラップの位置は、暖房、冷房、ドライ運転時使用範囲でご使用ください。

## ご注意

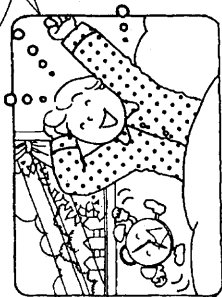
- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているとき、またはドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。
- フラップは、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもとずには、リモコンでいったん停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。
- 冷房・ドライ運転時、つゆどきなど湿度の高いときに左右風向調節羽根を大きく左右に曲げたり、フラップ位置を使用範囲を超えて下向きにすると、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。フラップ位置は正しく、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてください。



フラップのスイング時は、左右風向調節羽根を調節しないでください。手をはさまれるおそれがあります。

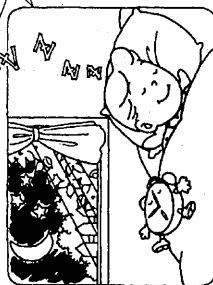
# 入タイマー運転・切タイマー運転

おめざめ前や帰る前には  
入タイマー運転



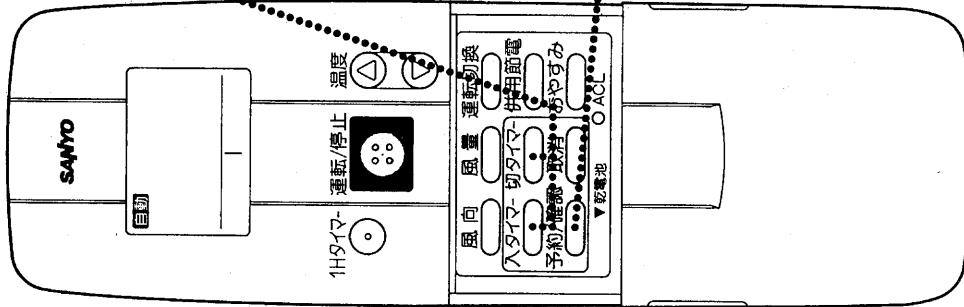
設定した時間後にエアコンが運転を開始します。

おやすみ前やおでかけ前には  
切タイマー運転



設定した時間後に運転を停止します。

カバーをスライド



## 1 タイマー予約をしたいとき

入タイマー  
切タイマー  
を押す

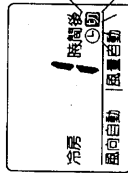
(例) 3時間後に冷房運転を開始したい場合

入タイマー  
を押す



(例) 冷房運転を、1時間後に停止したい場合

切タイマー  
を押す

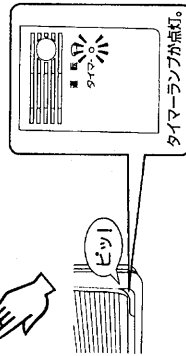


入タイマーまたは切タイマーを1回押すごとに1時間単位で表示、12時間後まで設定できます。設定した時間は次のタイマー予約時に表示されます。(設定後は残時間表示となります。)

1 → 2 → 3 → ... → 12

## 2 予約/確認を押す

予約/確認



## 取り消したいとき

取消を押す

取消

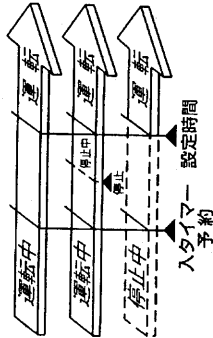


## タイマー運転について

- 設定した時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。
- エアコンが運転・停止中にかかわらず「予約/確認」を押し、本体のタイマーランプが付いた時点から、タイマーがはたらきます。
- タイマー時間の設定は、入・切それぞれ設定できます。入・切タイマー運転の同時予約はできません。

## 入タイマー運転

- エアコンの運転中に入タイマー時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。
- 入タイマー時間が経過したときのエアコンの状態によって、下図のような動きをします。

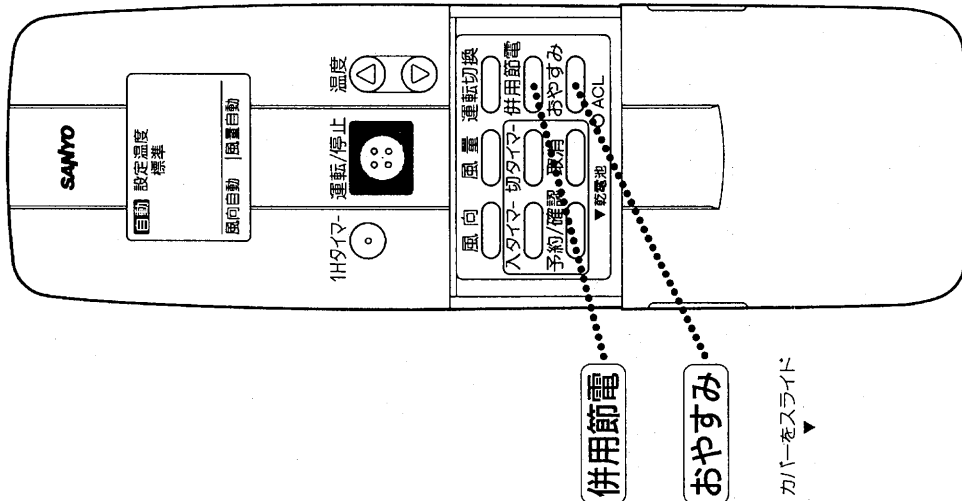


- 1Hタイマー・併用節電運転と併用できません。

## 切タイマー運転

- エアコンの運転中に切タイマーの設定時間が経過すると、エアコンの運転は停止します。また、停止中には切タイマー設定時間が経過しても、エアコンは停止したままです。
- 併用節電運転が併用できません。

# 併用節電運転/おやすみ運転

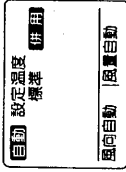


## 併用節電運転にすると...

- 最大運転電流を16Aから10Aに下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。
- 暖房時は、設定温度を5分ごとに1℃ずつ(合計3℃)下げ、冷房・ドライ時は、設定温度を5分後に1℃上げます。ただし、暖房時3℃下からならいちに再用運転したときは、設定温度はもとにもどりません。
- 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合には、併用節電を取り消して、通常運転にもどしてください。
- 併用節電運転は、「運転/停止」で取り消しはできません。

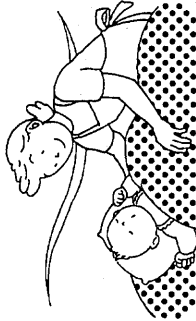
自動・暖房・ドライ・冷房運転中に

**併用節電** を押す



取り消したいとき

**併用節電** をもう一度押す

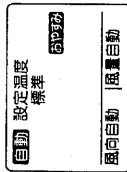


## おやすみ運転にすると...

- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- おやすみ運転をセットした1時間後、暖房時は設定温度を3℃下げ、冷房・ドライ時は1℃上げます。さらに暖房時は3時間後4℃設定温度を下げます。
- 併用節電運転と同時に使用できます。併用節電と同時に使用した場合、設定温度が最大で暖房時は7℃下がり、冷房時は2℃上がります。

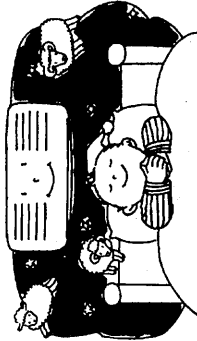
自動・暖房・ドライ・冷房運転中に

**おやすみ** を押す



取り消したいとき

**おやすみ** をもう一度押す



## おやすみ運転

おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。静かな運転音で室温をコントロールします。

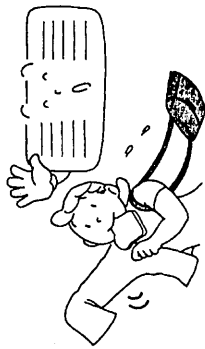
カバーをスライド



# 1H(時間)タイマー運転/応急運転

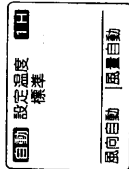
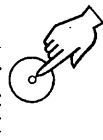
## 1H(時間)タイマー運転

消し忘れの心配がありません。  
1時間だけ運転します。



運転/停止中に **1Hタイマー** を押す

1Hタイマー



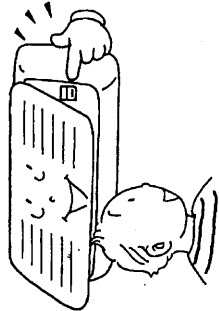
取り消したいとき

**運転/停止** を押す

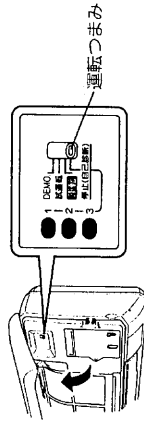
いったん運転を停止して、再度(運転/停止)を押すと通常運転になります。

## 応急運転

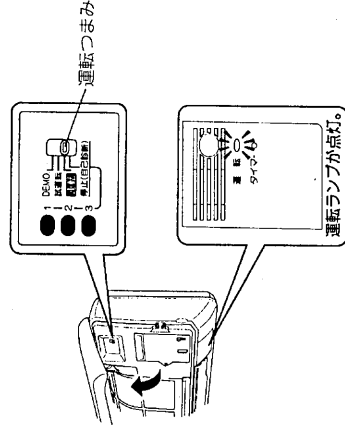
リモコンがない! 乾電池が切れてる!  
そんなときも大丈夫です。



**1** 運転つまみを停止の位置にする



**2** 運転つまみを運転の位置にする



停止したいとき  
運転つまみを停止の位置にする

つぎの場合に **1Hタイマー** を押すと...

- 1Hタイマー運転中→1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中→1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
- 入タイマー運転中→設定時間後に入タイマーがはたらきます。

### ご注意

- 1Hタイマー運転と切タイマー運転は、後押し優先になります。

応急運転にすると...

- 運転の種類は自動運転になります。  
【P.13~14ページ】

# お手入れのしかた

**お手入れの前に** 掃除を業者にかかせるときはお買いあげの販売店にご相談ください。

**運転を停止 必ず電源プラグを抜く**



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉 40°C以上のお湯は、使用しない (変形・変色の原因になります。)



室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。(故障や感電のおそれがあります。)

**本体・リモコンのお手入れ**

**柔らかい布でからぶき**

- 汚れがひどい場合は、布を40°C以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってふきます。
- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

**吸込グリルの取りはずし・取り付けかた**



- 吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。
- 取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たらせるまで押し込み、はめ込みます。

**!** 踏み台などをご使用になるときは、転倒の可能性がりますので、ご注意ください。

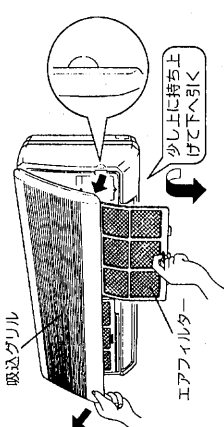
**グリルを水洗いする場合**

- やわらかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
- 汚れのひどい場合は中性洗剤を使用し、よく水洗いをしてから水気を十分ふき取ってください。

**エアフィルターの掃除**

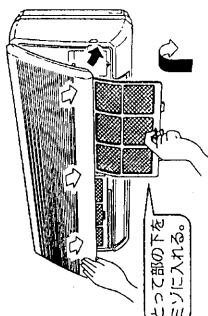
**1 吸込グリルを開けてエアフィルターを取り出す**

吸込グリルの面端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。



エアフィルターは、少し上に持ち上げて下へ引く。

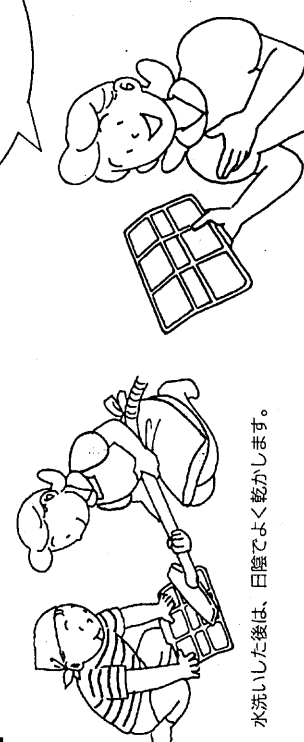
**3 前面と表示してあるほうを手前にしてエアフィルターを取り付ける**



吸込グリルの面端を持って吸込グリルを閉じてから、矢印部分(4)を押して吸込グリルを固定します。

**2 掃除機をかけてから水洗いする**

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。2週間に1回をゆめやにお手入れしましょう。

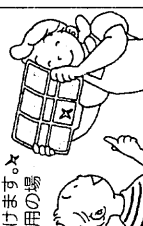


**ご注意**

別売の空気清浄フィルターをご使用の場合、汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用できません。お近くの販売店でご購入し、交換してください。交換用別売品STK-F4をご購入される場合はフィルター枠はありませんので、フィルター枠は捨ててください。

**シーズン前の点検**

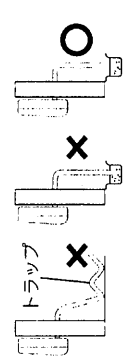
エアフィルターを掃除して取り付けます。\*別売の空気清浄フィルターをご使用の場合は、汚れ具合を点検してください。



室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が他のものでふさがれていないことを確認してください。

- 電源プラグとコンセントの間にホコリの付着や汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込みます。
- アース線がはずれていないことを確認してください。


排水ホースのつまりやトラップがないこと、バケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



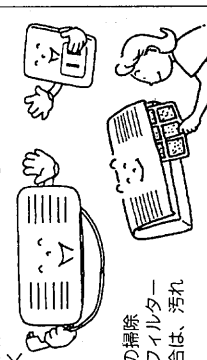
**!** 据付台は、腐ったりさびたりしていないことを確認してください。

**長期間使わないとき**


暖房運転または送風運転をして機械内部を乾燥させる




運転を停止し、本体の電源つまみを「切」の位置にしてから電源プラグを抜く



エアフィルターの掃除



別売の空気清浄フィルターを取り付けた場合は、汚れ具合を点検

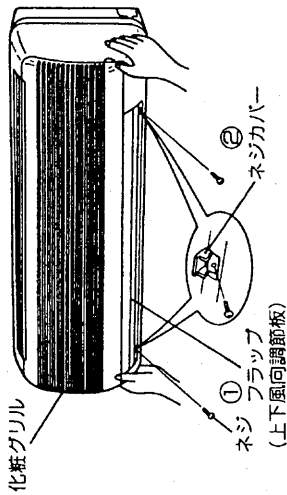


リモコンの乾電池を取り出す



# ■点検時の外装の取り外しかた、取り付けかた

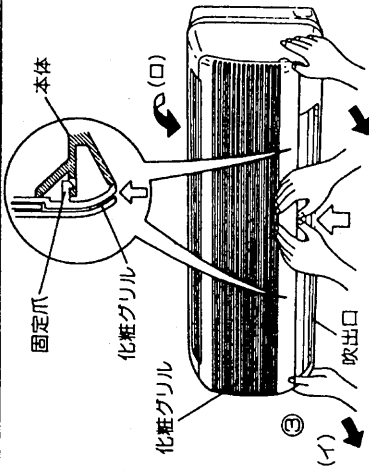
## 1 化粧グリルの外しかた



- ①フラップ(上下風向調節板)を閉じた状態にします。
- ②ネジカバーを開き、ネジを外します。
- ③右図のように化粧グリルを外します。

(イ)化粧グリルの下部両端を持ち、持ち上げるようにしながら手前に引いて吹出口の上方にある固定爪(2箇所)を外します。(右図参照)

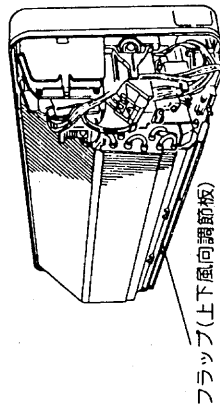
(ロ)化粧グリルを手前に引いたまま下部を中心に、化粧グリルを上押ししながら手前に引き、天面の固定爪(2または3箇所)を外してから、化粧グリルを外します。



## 2 化粧グリルの取り付けかた

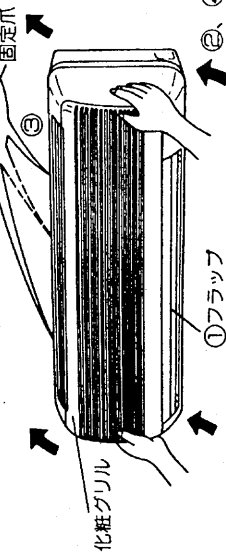
- ①フラップ(上下風向調節板)を閉じた状態にします。

(HA (白) 4P端子は  
基板上にあります。)



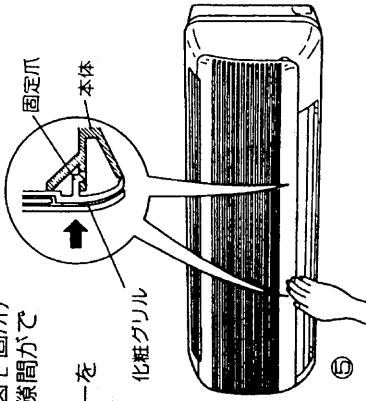
- ②化粧グリルの下部にフラップ (上下風向調節板) を入れます。

- ③化粧グリルの上部の固定爪をフレームに合わせます。(2または3箇所) 化粧グリル フレーム
- ④化粧グリルの両側面と下部をフレームに入れます。



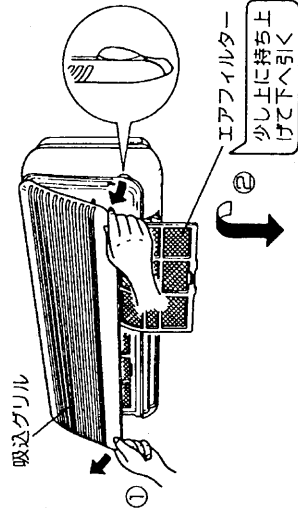
- ⑤化粧グリルの吹出口部 (下図2箇所) の上を手で確実に押して、隙間がでさないようにします。

- ⑥ネジを締め付け、ネジカバーを閉じます。



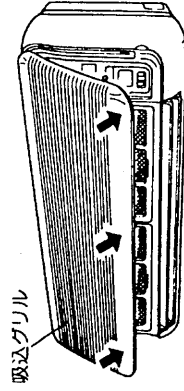
## 3 エアフィルターの外しかた

- ①吸込グリルの両端を持って手前に止まるまで引き上げます。
- ②エアフィルターを取り出します。



### ご注意

吸込グリルを閉めるときは、両端および中央部を手で軽く押ししてください。



85264169305001

## 1. 室内ユニットのリモコンアドレス変更方法

リモコン信号が混信して不具合が生じた場合、室内ユニットA基板ジャンパー線のカットを行いリモコンはサービス供給する特殊品をご利用ください。

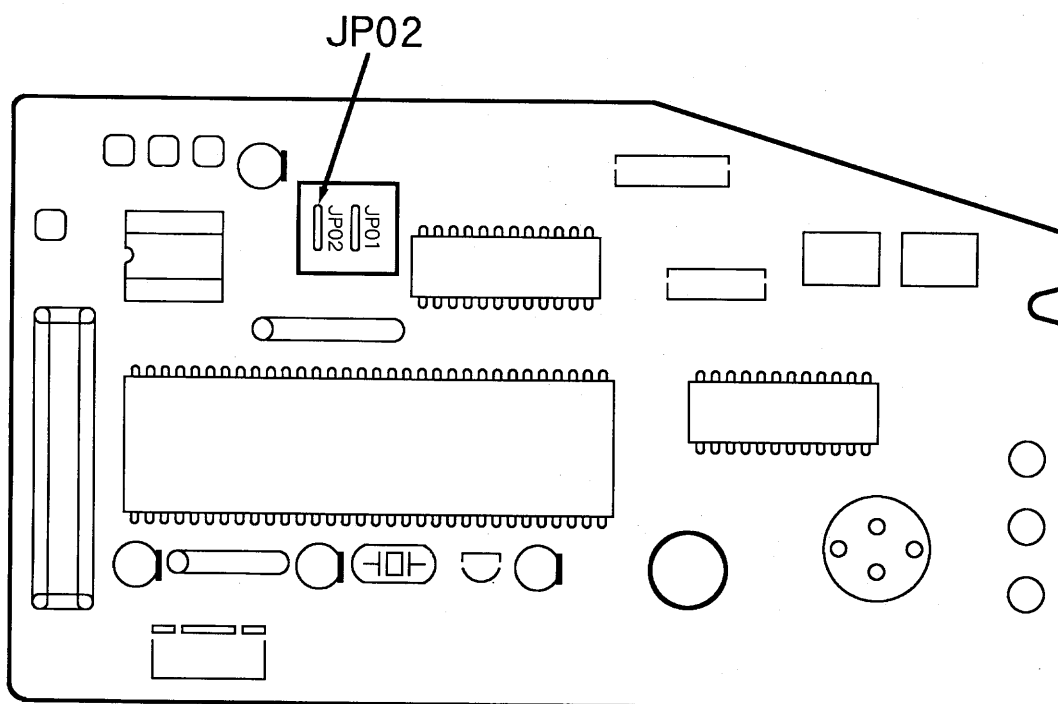
### アドレス変更方法

- ① 室内ユニットA基板上のジャンパー線(JP02)をカットします。
- ② サービス供給品リモコンのアドレススイッチB側に切替えます。
- ③ 電池を挿入後リモコンのACLボタンを押します。

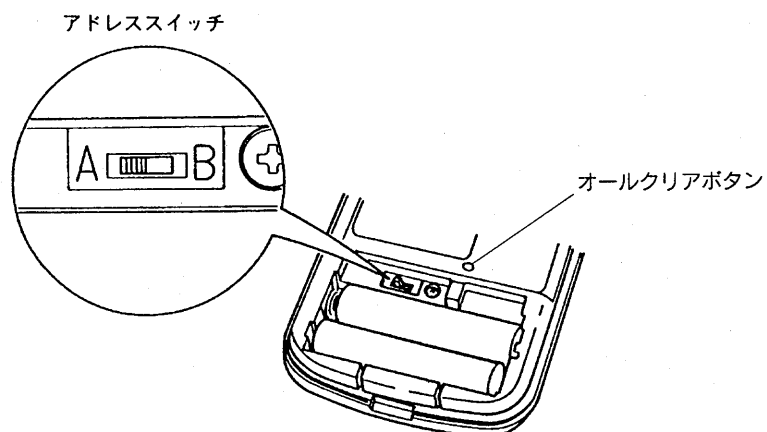
<注意>リモコンのサービス供給品はアドレス切替がスイッチ切替となっております。

リモコン形名(RCS-LVR7AS、部品コード623-143-7318)

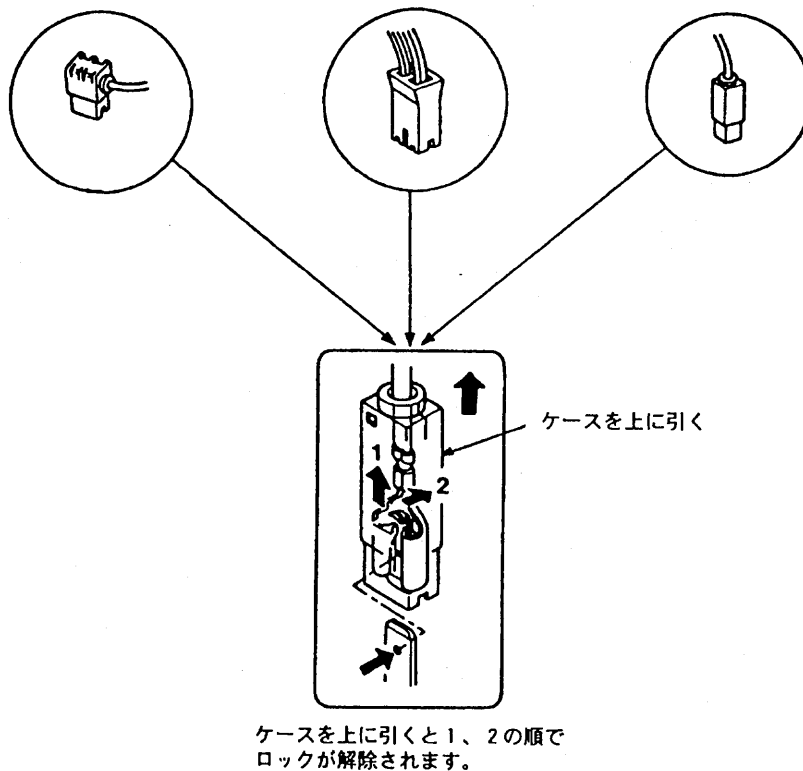
室内側 コントロール基板(POW-LVR7A-A)



サービス供給リモコン



## 2. 室外機ポジティブ端子のはずしかた、接続のしかた



上記イラストの3種類の端子が接続されています。構造は同じです。

### ① はずしかた

端子の樹脂とケースを押さえ引き抜きます。リード線を引いても内部でロックされているため、はずれません。必ず樹脂ケースを押さえて引き抜いてください。(上図参照)

### ② 接 続

接続は、端子の樹脂ケースを押さえおし込みます。このときカチッと音がすることを確認してください。内部でロックがかかります。



### 3. 室内ユニットの基板の交換手順

基板交換を行う前に必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

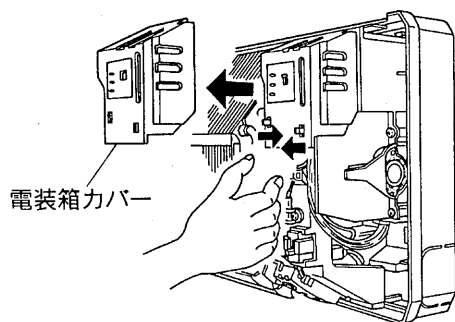


図1.

(1) グリル固定ビス(2本) をプラスドライバーを使って外し、グリルを外します。

(2) 電装箱カバーをツメを内側に寄せながら外します。

図1.

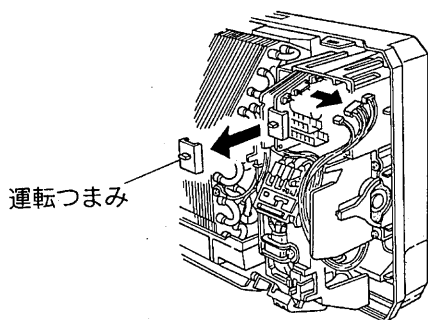


図2.

(3) 運転つまみを外しておきます。  
(なくさないように注意してください。)

図2.

(4) 電源基板(右側) の上部コネクタの(3ヶ所) を外します。 図2.

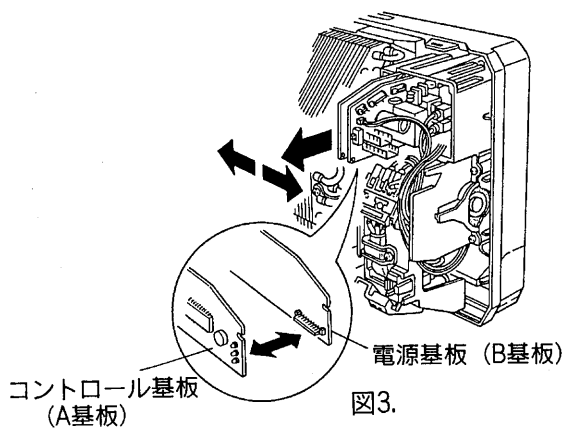


図3.

(5) 左右の基板を同時に引き出します。 図3.

(6) 左右の基板をできるだけねじらないようにまっすぐ分離します。  
(左右の基板はコネクタで直接結合しているため)

図3.

A基板の交換の場合

(7) 基板上的コネクタを外し、基板交換を行います。

図4. 図5.

B基板の交換の場合

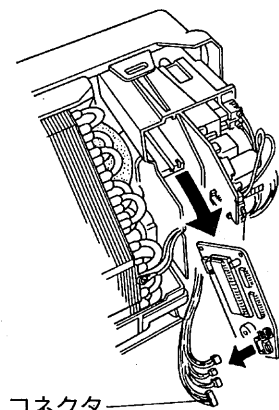


図4.

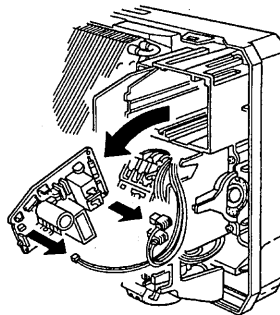


図5.

B 基板の交換時のご注意

パワーリレーに挿入している端子は、必ず樹脂ケースを持って抜き差ししてください。(リード線を引っ張ると端子が破損して危険です)

## クロスファンの交換方法

作業は安全のため、電源プラグを抜いてからおこなってください。

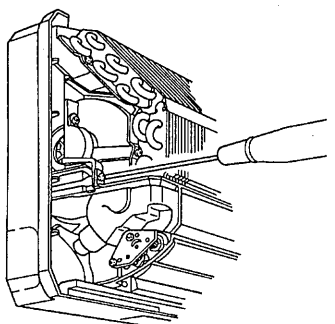


図1.

(1) グリル固定ビス(2本) をプラスドライバーを使って外し、グリルを外します。

(2) 室内ユニット左側にあるドレンパン固定ビスを外します。(図1.)

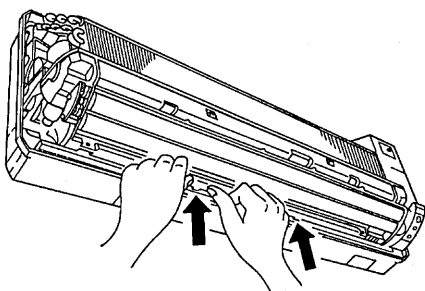


図2.

(3) ドレンパン(吹き出し枠) 下部の固定つめ2ヶ所を図2のようにして外します。

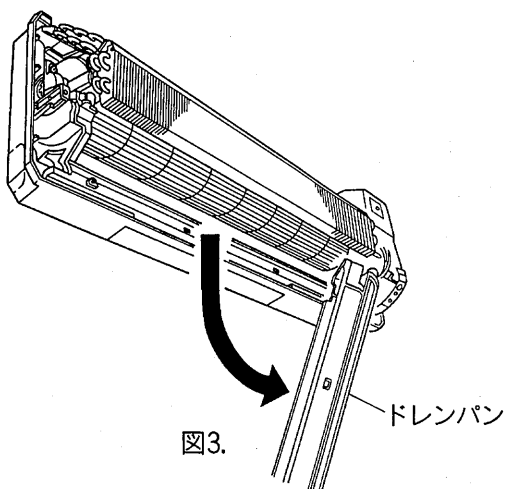


図3.

(4) ドレンパンを外し、ドレンホースでぶらさげるようにして外します。(図3.)

(夏場はドレン水の養生をしてください。)

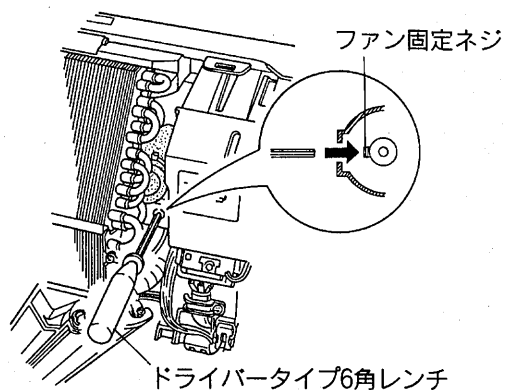


図4.

(5) 電装箱の左側に乳白色のテープで保護した部分がありますので、ドライバータイプの六角レンチ(対辺2.5mm)で突き破ってファン固定ネジを約2回転緩めます。(図4.)

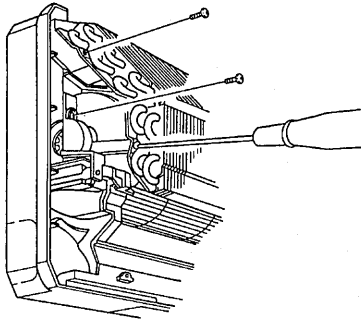


図5.

- (6) 室内ユニット左側の熱交換器固定ビス(2本) と  
ファンの軸受け押さえ部品固定ビス1本を外します。  
(図5.)

軸受け押さえ

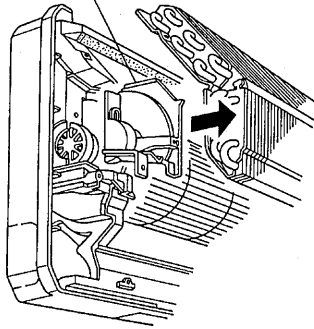


図6.

- (7) 熱交換器の左側を浮かせ、同時にファンの軸受け  
押さえ部品を外します。(図6.)

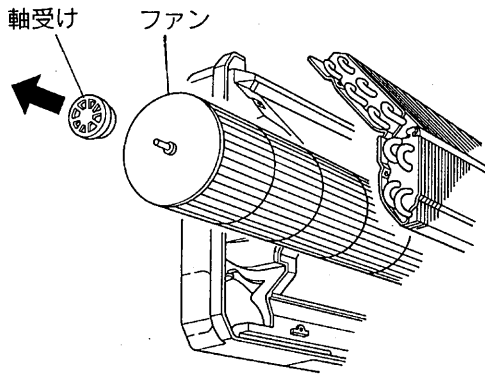


図7.

- (8) ファンを引き抜いてから、外します。(図7.)

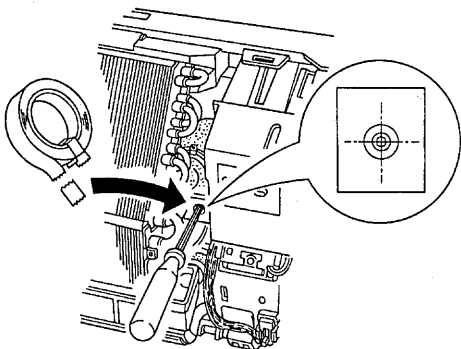


図8.

- (9) ファンのネジ部とファンモータ軸のDカット位置を  
合わせて取り付け、ファンの位置はファン固定  
ネジが穴の中央になる位置で固定します。(図8.)

- (10) 最後にテープまたは断熱材で穴をシールします。

- (11) 元どおり組み立てます。

## ファンモータの交換方法

作業をおこなう前に必ず電源プラグを抜いておいてください。

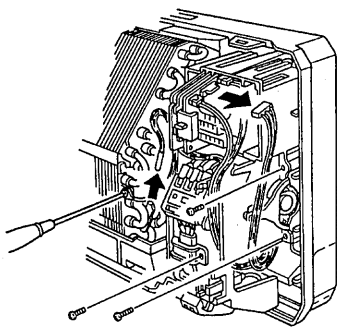


図1.

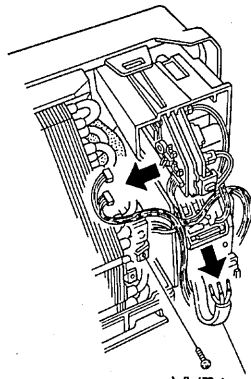


図2.

(1) グリル固定ビス(2本) をプラスドライバーを使って外し、グリルを外します。

(2) 基板上的ファンモータ、フラップモータのコネクタを外しておきます。  
また、熱交換器温度センサーを熱交換器から抜いておきます。(図1. 図2.)

(3) 熱交換器のアース固定ビスと電装箱固定ビス3本 VVFケーブル固定具取り付けビスを外します。  
VVFケーブルも端子板から外しておきます。

(図1. 図2.)

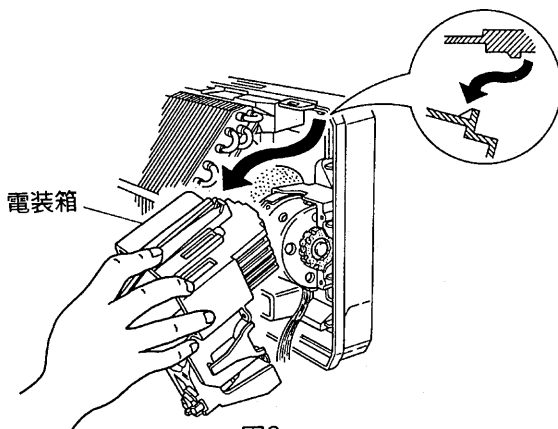


図3.

(4) 電装箱を外します。(図3.)

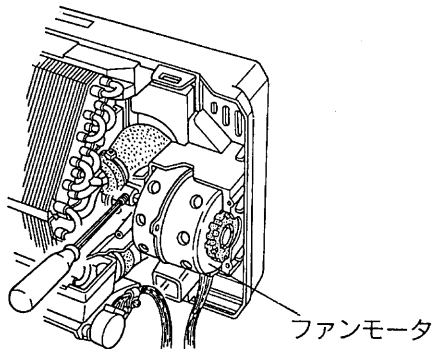


図4.

(5) ファン固定ネジを六角レンチ (対辺2.5mm)で約2回転緩め、ファンモータを外します。  
ファンモータ着脱は、図5のようにドライバーなどでファンボス部を持ち上げると簡単にできます。

(図4. 図5.)

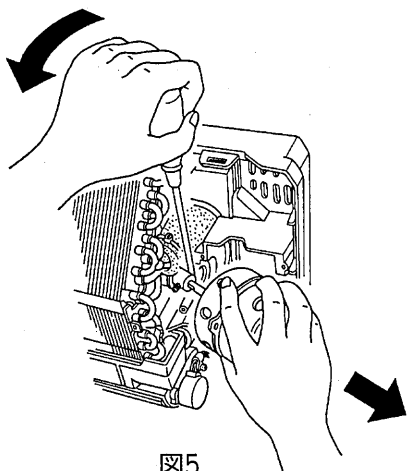


図5.

(6) ファンの固定位置は外す前に確認しておくこと。  
また、固定ネジはしっかりと締めてください。

(トルクは25kg-cm)

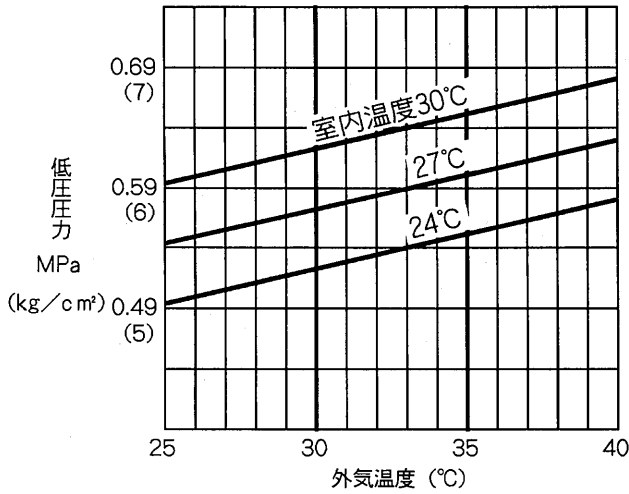
(7) 元どおり組み立てます。

# 特 性

## 1. SAP-227LVR + C227LVR

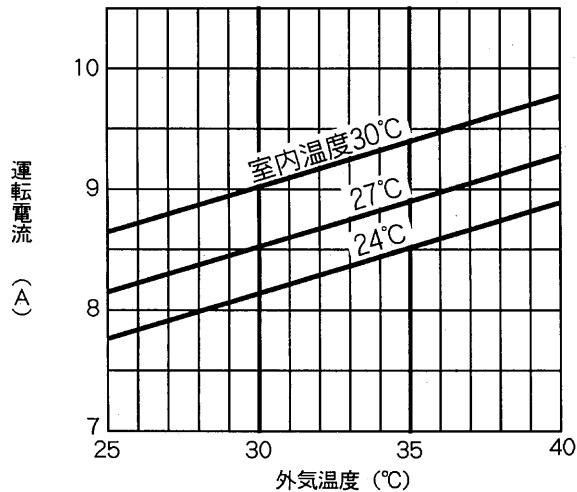
### 1-1. 冷房特性

- ①外気温度特性—室内温度に対する低圧圧力特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)

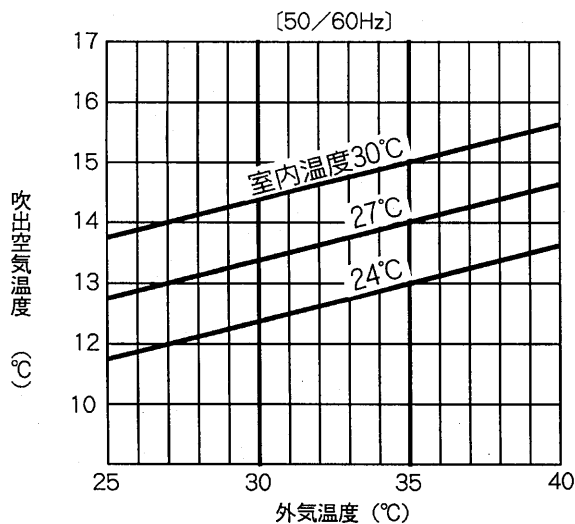


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

- ②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)

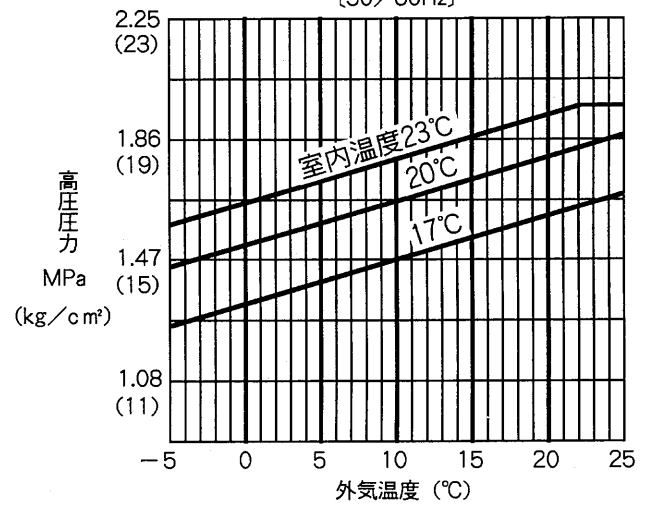


- ③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)



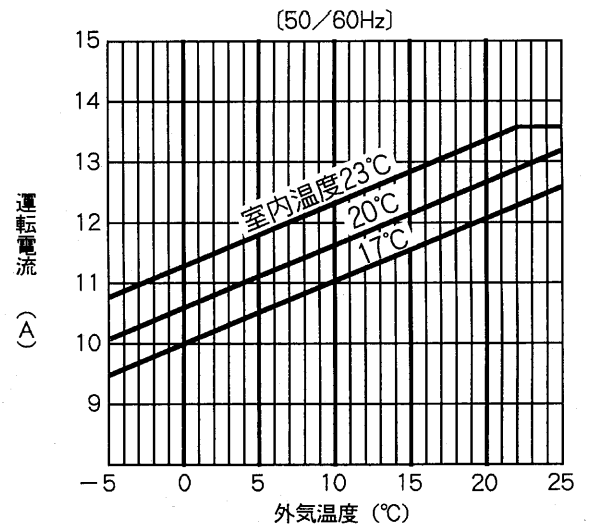
### 1-2. 暖房特性

- ①外気温度特性—室内温度に対する高圧圧力特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)

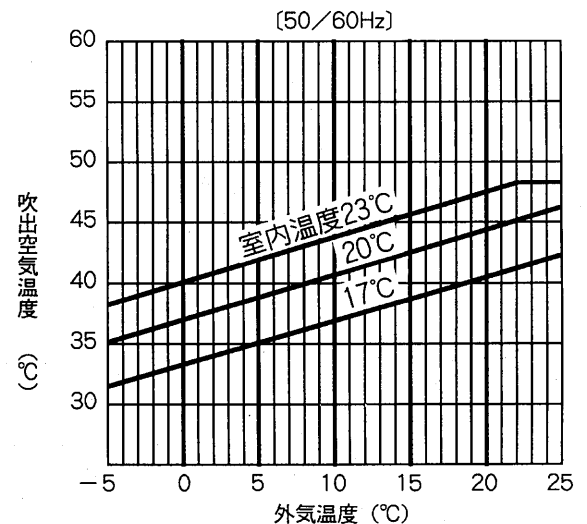


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

- ②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)



- ③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)  
(50/60Hz)

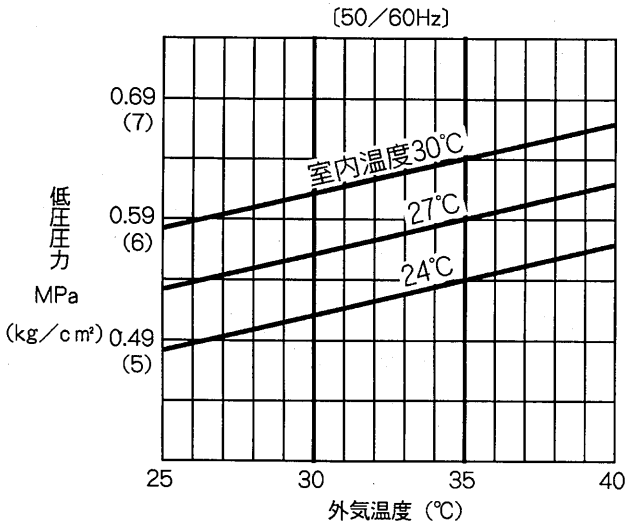


注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

## 2. SAP-257LVR + C257LVR

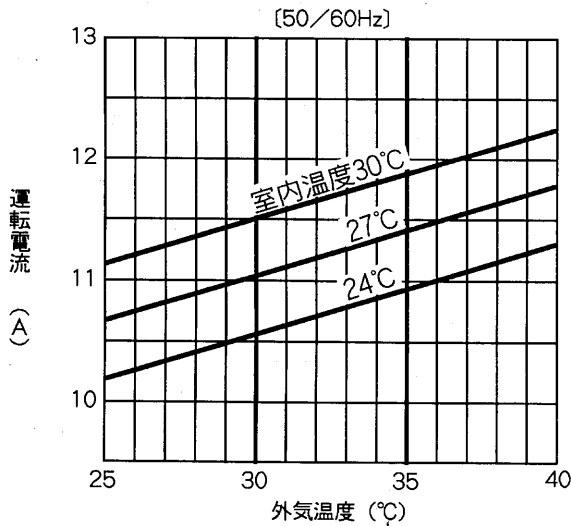
### 2-1. 冷房特性

①外気温度特性—室内温度に対する低圧圧力特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)

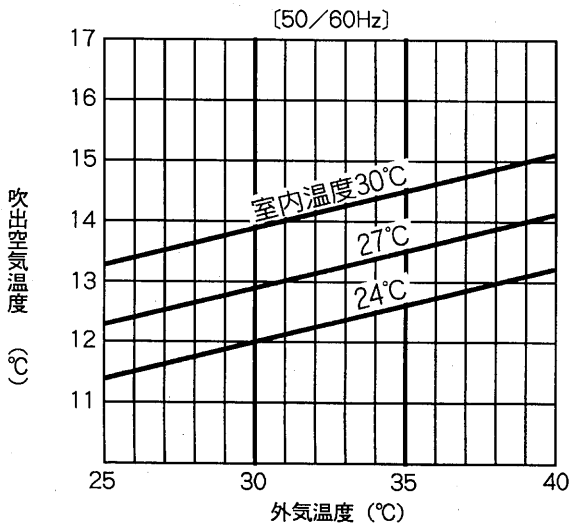


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)

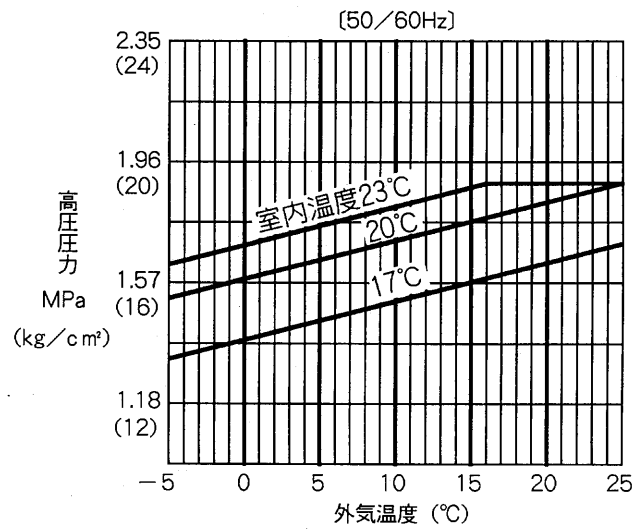


③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)



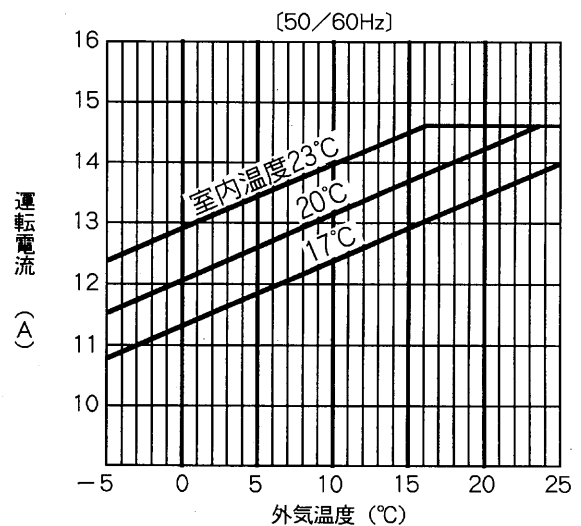
### 2-2. 暖房特性

①外気温度特性—室内温度に対する高圧圧力特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)

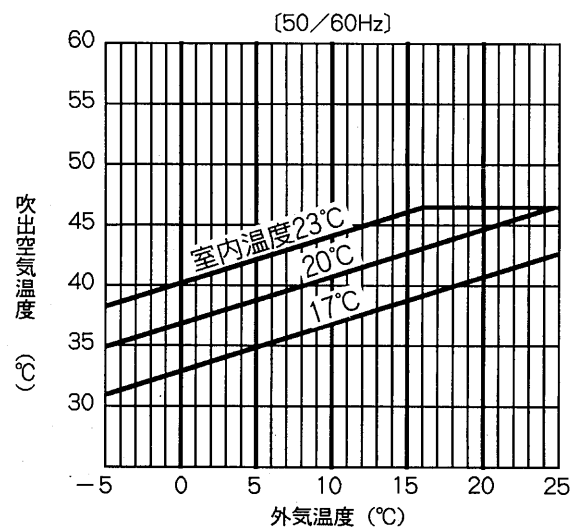


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)



③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)

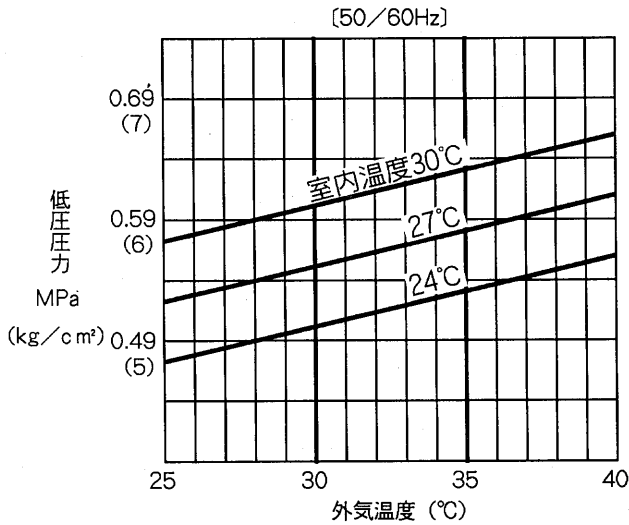


注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

### 3. SAP-287LVR + 287LVR

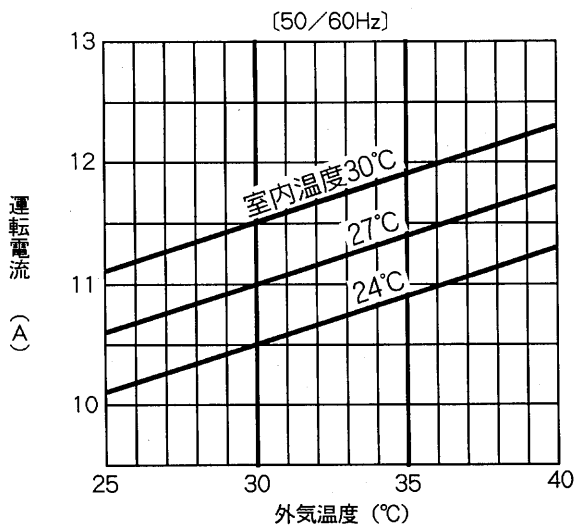
#### 3-1. 冷房特性

①外気温度特性—室内温度に対する低圧圧力特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)

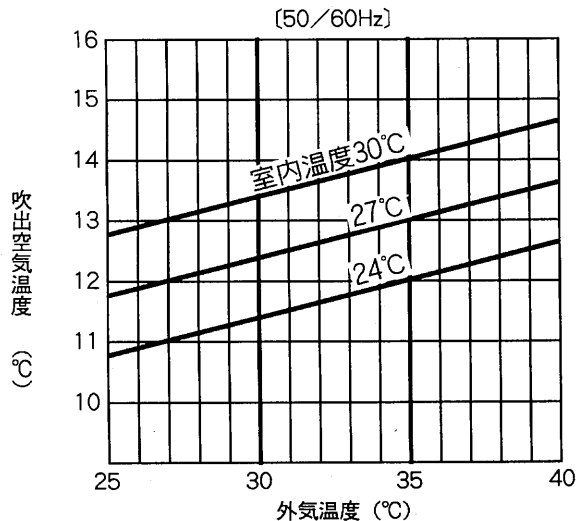


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)

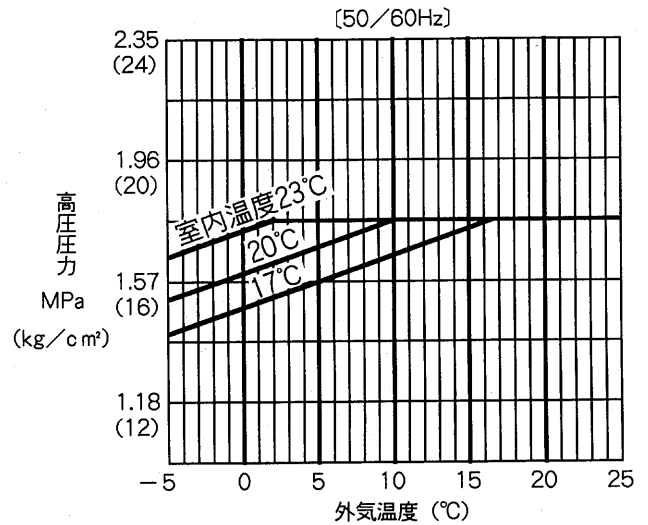


③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室内相対湿度：46%、室内風速：強風)



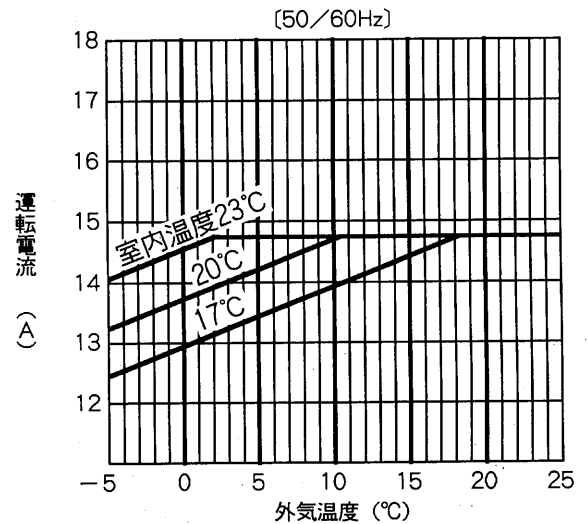
#### 3-2. 暖房特性

①外気温度特性—室内温度に対する高圧圧力特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)

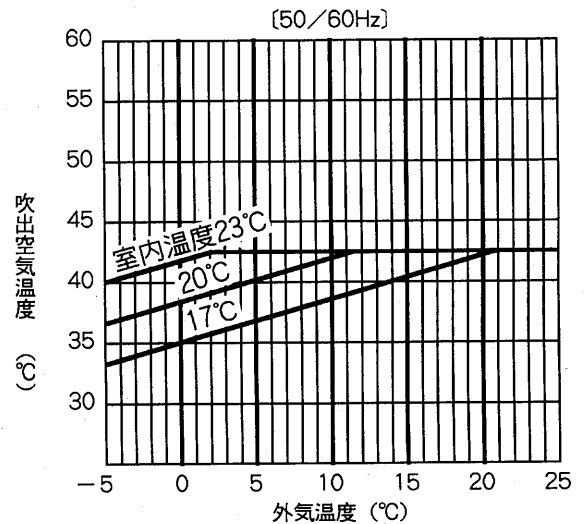


(1MPa [G] ≒ 10.2kg/cm<sup>2</sup> [G])

②外気温度特性—室内温度に対する運転電流特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)



③外気温度特性—室内温度に対する室内吹出空気温度特性  
(室外相対湿度：60%、室内風速：強風)



注) 各特性は試運転にして調べます。電気特性は室内、室外の総合値を示します。

# 機能説明

## 1. 機能説明

### (1) 本体操作部の機能

- ①停止：
  - ・リモコンがない場合の停止に使用します。(自己診断)
  - ・サービス点検を行う場合に使用します。
- ②運転：
  - ・通常運転の場合…リモコンにより運転を行います。
  - ・応急運転の場合…リモコンが無い場合に全停止の位置から運転の位置に合わせると、自動運転を開始します。
- ③試運転：
  - ・運転特性の確認の時に使用します。
  - ・ポンプダウンの時に使用します。(定格周波数運転をします。この時本体ランプは点滅し、リモコン信号は受けつけません。)
- ④DEMO：
  - ・店頭展示用の機能です。通常は使用しないでください。
  - ・サービス時に使用します。(P41参照)

### (2) ピークカット自動コントロール

- ・冷、暖房負荷の増大や、電源電圧の低下等によって、運転電流が増えることがあり、このような場合、自動的に運転周波数を低減、または停止させ、運転電流をコントロールします。

その結果

- ・電源ブレーカ、またはヒューズが切れることはありません。
- ・電流増大の要因がなくなれば、再び元の能力に復帰します。

SAP-227LVR・SAP-257LVR・SAP-287LVR (A)

		冷房・ドライ	暖房
ピークカットトリップ		17.0	
Hz down	通常	14.3	14.4
	併用節電	9.5	9.5

〈注意〉・霜取中は冷房の電流設定値を使用します。

### (3) 自動運転 (P14参照)

- ・室内ユニットの室温センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。
- ・運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度 (標準)
27℃以上	冷房	27℃
22～27℃未満	ドライ	運転開始時の温度 (20～26℃の範囲)
22℃未満	暖房	24℃

停止後、4時間以内の再運転は、停止前と同じ運転となります。

### (4) 周波数制御

#### ●自動周波数制御

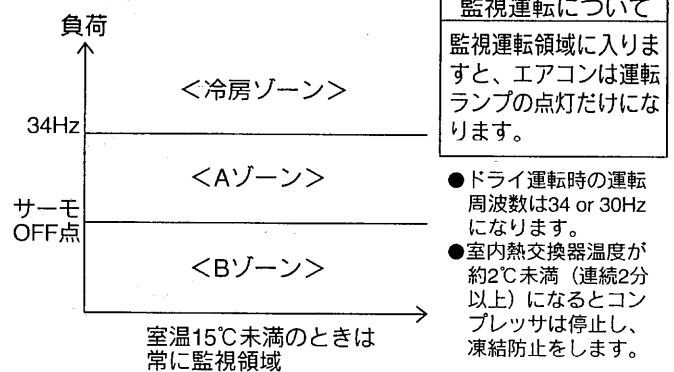
自動運転中はそのときどきのお部屋の状況に応じて室温・風量・風向を調節し、お部屋を快適に保つように運転します。

#### (4)-1. 冷房、暖房の周波数制御範囲

		(Hz)		
		Min	定格	Max
冷房	227LVR	30	65	120
	257LVR	30	76	120
	287LVR	30	81	120
暖房	227LVR	30	88	140
	257LVR	30	95	140
	287LVR	30	103	140

#### (4)-2. ドライ運転

- ・ドライは下図のような運転になります。
- 室内温度15℃未満になった場合は監視運転となります。



#### ドライA

コンプレッサは34Hz (室温20℃未満は30Hz) で連続運転します。コンプレッサ運転中はリズム送風をします。

#### ドライB

コンプレッサは30Hzで3分ON、6分OFFの間欠運転をします。

コンプレッサが運転中、室内ファンはリズム送風をします。

※コンプレッサがOFFで室温が約20℃以下の場合、室内ファンもOFFします。



## (5) おやすみ運転

おやすみ運転をセットすると、自動的に設定温度や風量を調節して快適におやすみになれます。

### (5)-1. 冷房・ドライ運転時

- 室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- おやすみ運転をセットした1時間後、1℃設定温度を上げます。

### (5)-2. 暖房運転時

- 室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- おやすみ運転をセットした1時間後3℃、3時間後さらに4℃、設定温度を下げます。

## (6) 併用節電

電気カーペットなど他の機器との併用をした場合に設定温度のシフト、および最大電流値を15A→10Aに下げ消費電力をセーブした運転を行います。

- 暖房運転時、設定温度を5分毎に1℃ずつ（合計3℃）まで下げ暖め過ぎを防止します。
- 冷房・ドライ運転時、設定温度を5分後に1℃上げ冷え過ぎを防止します。

### 〈注意〉

- おやすみ制御+併用節電の設定温度のシフト量は最大で暖房-7℃、冷房で+2℃です。

## (7) 入タイマー運転

- 入タイマー時間になった時点で運転を開始します。
- 入タイマーは停止中に予約・取消ができます。  
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

## (8) 切タイマー運転

- 切タイマー時間になった時点で運転を停止します。
- 切タイマーは停止中に予約・取消ができます。  
予約すると、本体のタイマーランプが点灯します。

## (9) タイマーバックアップ

- 入切時刻に達しても、リモコンからのタイムアップ信号を室内ユニットが受信できなかったとき、約15分以内に室内ユニットのバックアップタイマーによるタイムアップをします。

## (10) ランプ色

### 運転ランプ

暖房運転	……………(赤)
ドライ運転	……………(橙)
冷房運転	……………(緑)
送風運転	……………(緑)
タイマーランプ	……………(緑)

## (11) 1Hタイマー運転

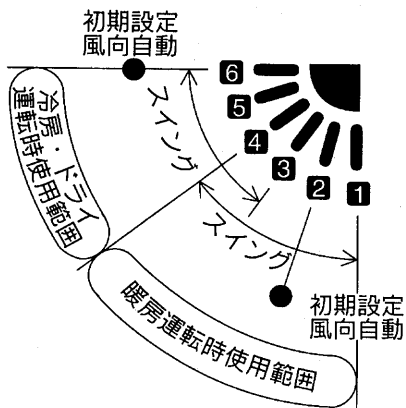
1時間後にエアコンの運転を優先的に停止します。

- 1Hタイマー機能がはたらいっている途中で、もう一度「1Hタイマーボタン」を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 1Hタイマーを取り消したいときは、「運転/停止ボタン」を押して、いったん運転を停止させてから再度「運転/停止ボタン」を押します。これで1Hタイマーは取り消されて通常の運転に戻ります。
- 1Hタイマーはすべてのタイマー運転に優先します。(切りタイマー運転とは、後押し優先)

(例) 切タイマー運転中に1Hタイマーを使用すると1時間後に停止します。

## (12) フラップ制御 (風向)

リモコン設定に合わせて下図のようにセットされます。

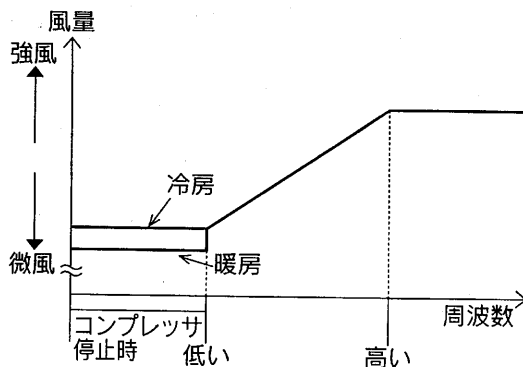


運転中に「風向ボタン」を押すと、上図のように6段階の風向調節ができます。

- フラップの位置は、暖房、冷房・ドライ運転時使用範囲内でご使用ください。
- 運転停止時には、フラップは自動的に閉じます。
- 暖房運転のとき、吹き出し温度が暖まるまでの間は、フラップは「水平⑥」の位置で、風量は微風運転になります。この間はリモコンで操作しても、フラップの位置、および風量は変わりません。吹き出し温度が高くなると、リモコンで設定したフラップ位置・風量になります。

## (13) 風量自動

運転周波数により、下図のように風量制御を行います。



## (14) HA運転のモードについて (JEM-A)

- HAで運転を開始した場合は、自動で運転モードを選び、運転します。
- 運転中にリモコンによって運転モードを変更した場合は、変更された運転モードを次回運転開始時にも継続します。

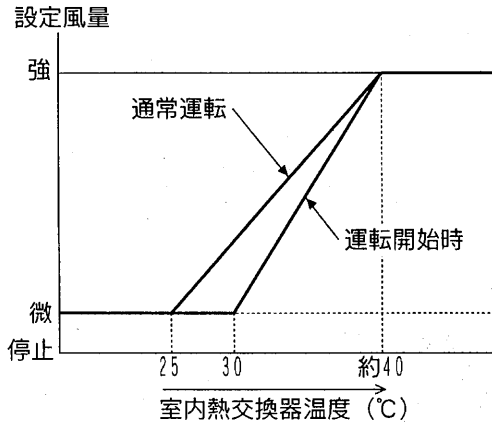
※HA端子の1-2間は、運転、停止用入力ピンでショートとオープンで1動作になります。

## 2.保護機能

### (1) 冷風防止

暖房運転のとき、室内側から冷風が出て、肌寒さを感じるのを防止するために室内送風を下記のように制御します。

- 室外ユニットが運転を開始して室内熱交換器温度が上昇した時、室内ファンは実線上の運転をし、やがて設定風量になります。



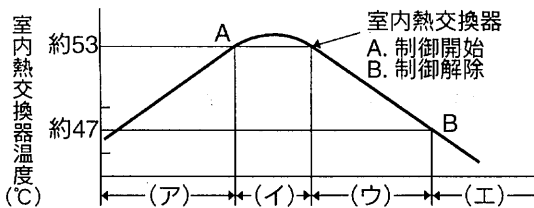
#### 〈注意〉

- サーモOFF30秒以降は、強制“微風”とします。
- 通常運転とは、設定温度と室温が近づいたときです。
- 暖房立上り時、室内熱交換器温度が約20℃以上になるまで室内ファンは停止しています。その間、運転ランプは5秒に1度点滅します。

### (2) 高負荷制御

暖房運転時において、室内熱交換器温度によって、保護装置が作動する前に、周波数を制御しコンプレッサの負荷を軽減します。

#### ● 周波数制御



(ア) 領域…能力自動制御に従う。

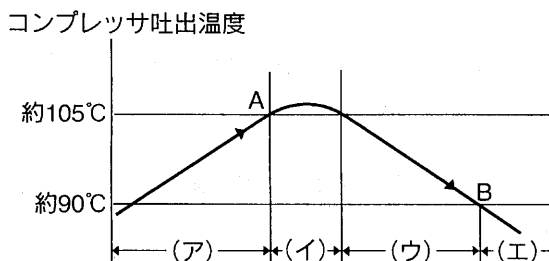
(イ) A点を超えると運転周波数をおある割合で低下します。

(ウ) 領域…周波数の上昇を禁止します。

(エ) B点以下になると、高負荷制御が解除され、(ア) 領域と同じになります。

### (3) コンプレッサ吐出温度制御

コンプレッサ吐出温度が、一定限度を超えないように周波数を制御します。



(ア) 領域…能力自動制御に従う。

(イ) A点より上がると運転周波数をおある割合で低下させます。

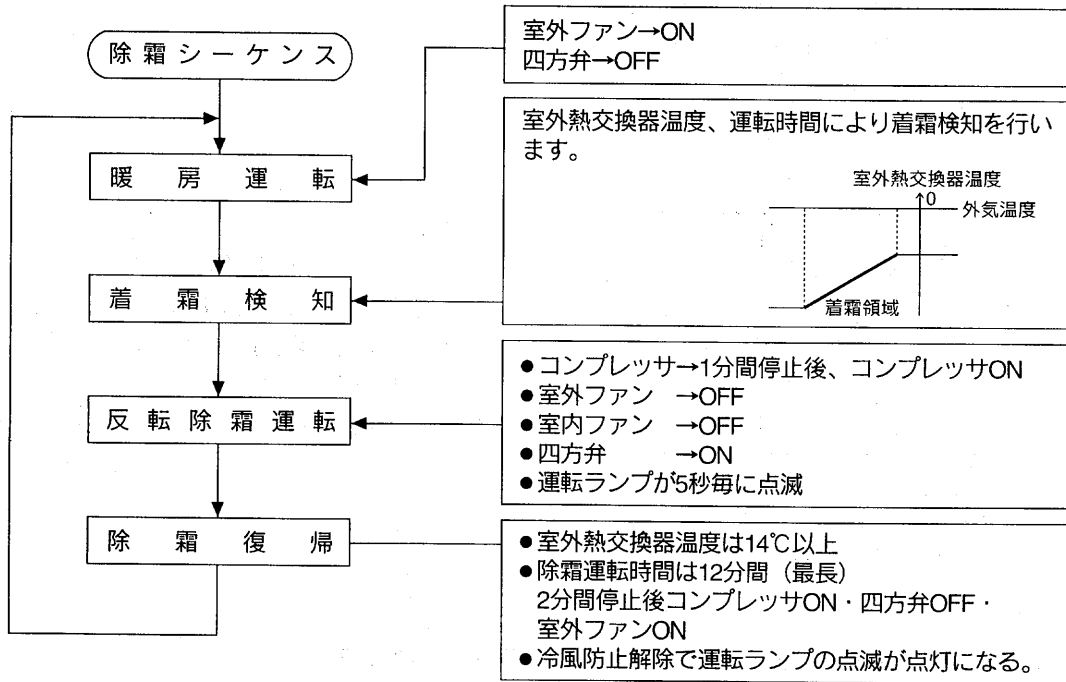
(ウ) 領域…周波数の上昇を禁止します。

(エ) B点以下になると周波数の上昇禁止を解除し、(ア) の領域と同じになります。

※ガス欠時などでコンプレッサ吐出温度が約120℃以上になるとコンプレッサは停止します。

#### (4) 除霜検知、復帰

##### ● 反転除霜



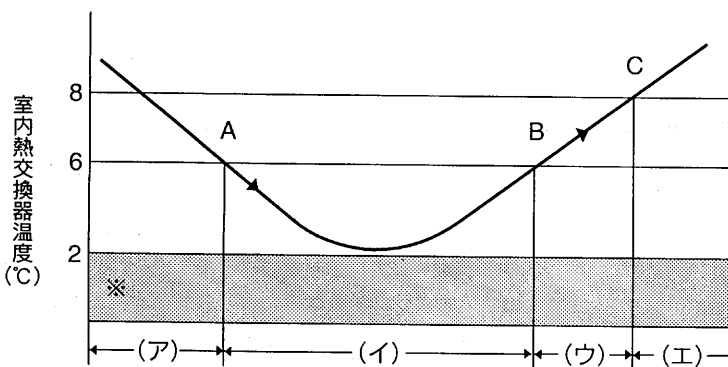
##### 〈注意〉

- 除霜中、運転を停止した場合は、除霜を継続し、終了後停止します。

#### (5) 凍結防止

冷房またはドライ運転中、室内熱交換器温度が下記の条件を満たした場合、凍結を検出し、運転を停止します。

- ①室内熱交換器温度が6.0°C未満の場合は凍結防止運転を行います。
- ②凍結防止運転の復帰は、室内熱交換温度が8.0°C以上です。



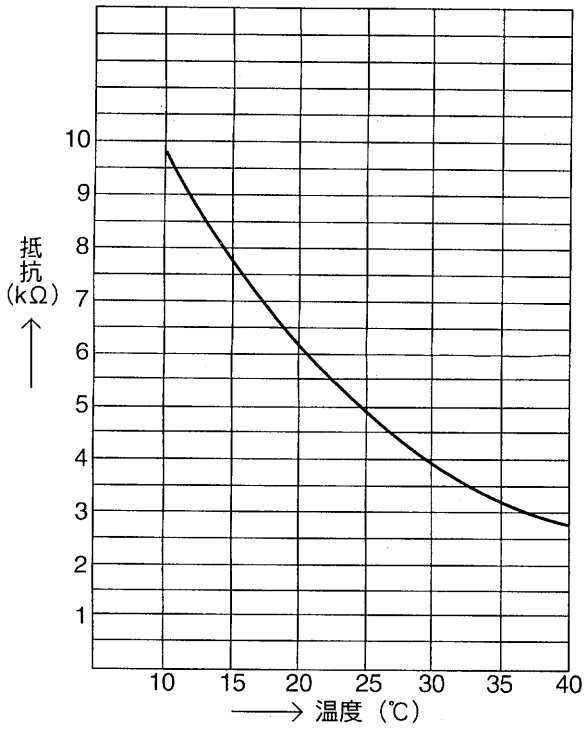
- (ア) 領域…能力自動制御に従う。
- (イ) A点より下がると運転周波数をある割合で低下させます。
- (ウ) 領域…周波数の上昇を禁止します。
- (エ) C点以上になると凍結防止は解除され、(ア) 領域と同じになります。

※2.0°C未満（連続2分以上）になると、コンプレッサは停止します。

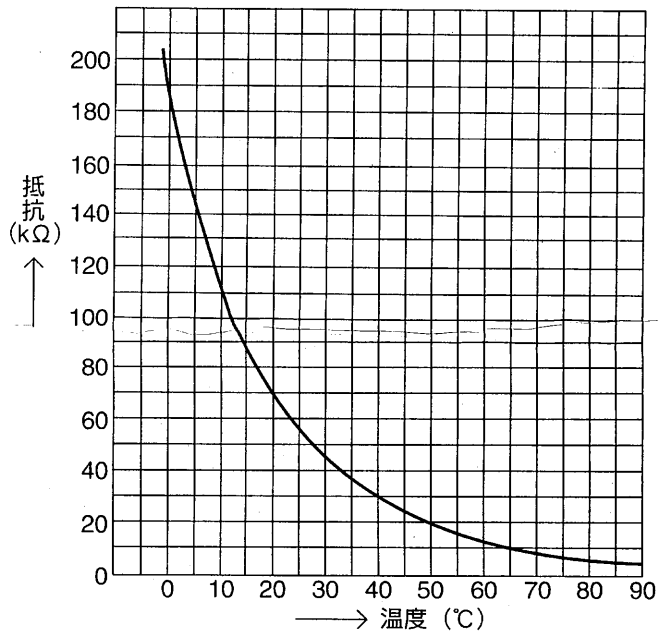
運転中、一旦凍結を検知したら停止するまで、最大周波数をおさえた運転になります。

(6) センサー特性表

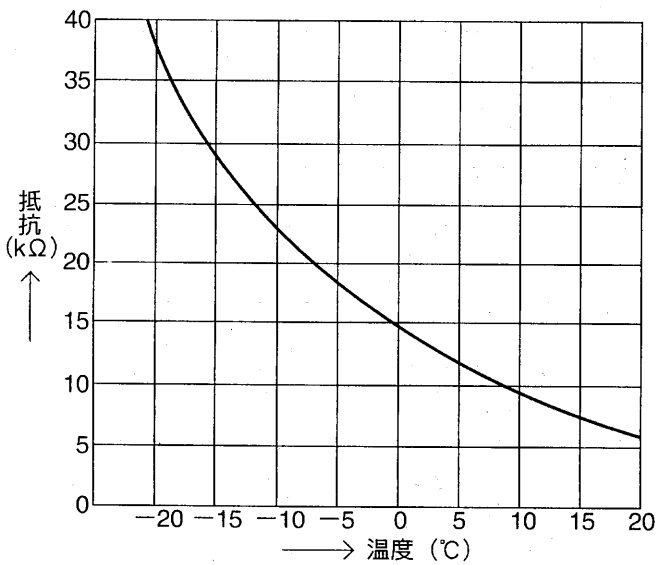
DTN-TKS106E、DTN-TKS134B



DTN-TKS101B、DTN-TKS118B



PBC-41E



室内側	
室内温度センサー	DTN-TKS134B
熱交温度センサー	DTN-TKS118B
室外側	
熱交温度センサー	PBC-41E-S4
コンプ温度センサー	DTN-TKS101B